

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくすためのチェックポイントなど）を掲載しています。是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

1 本機の紹介

2 プリンタ本体の準備

3 Windowsでの
セットアップと印刷手順

4 Macintoshでの
セットアップと印刷手順

5 使用可能な用紙と給紙/排紙

6 困ったときは

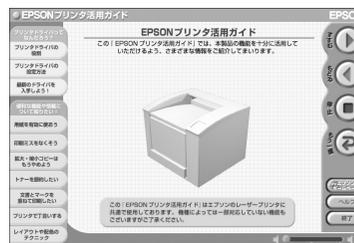
7 付録

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

活用ガイドを見るには

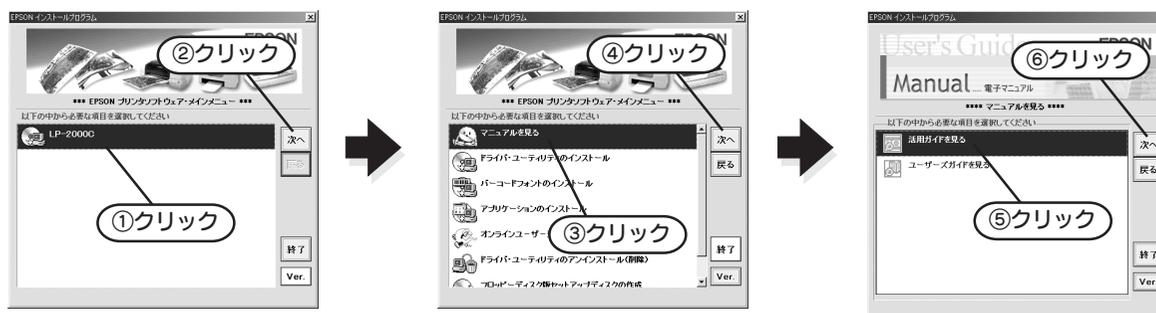
活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。

CD-ROMをコンピュータにセットして以下の手順で起動してください。



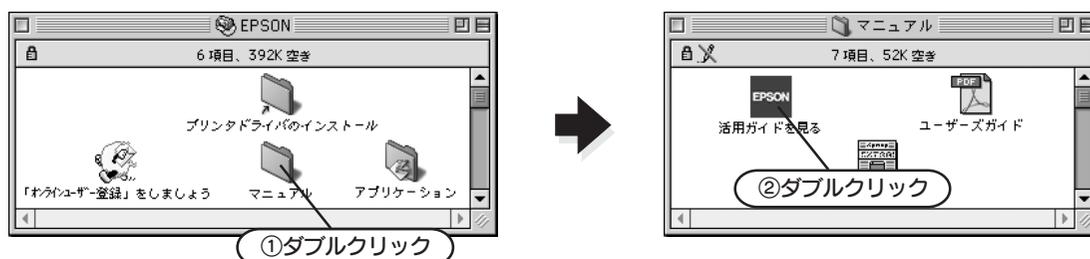
Windows

CD-ROMをセットすると自動的に表示されるメニューから起動します。



Macintosh

CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。



ユーザーズガイドを見るには

ユーザーズガイドには、プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対処方法などの情報が記載されています。画面上または印刷してご覧いただくことができます。

📄 本書「ユーザーズガイドを印刷するには」64ページ

活用ガイドは 知ってお得な情報あれこれ

活用ガイドにはこんな情報が記載されています。

●用紙を有効に使いたい

文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいときそして用紙を節約したいときにお勧めの機能を紹介しています。

●印刷ミスをなくしたい

印刷ミスが防げるチェックポイントを紹介しています。

●拡大/縮小をプリンタでしたい

A3やB4サイズのデータをA4、B5サイズに縮小して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するよりもより安く手軽に印刷できます。

●文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書にはかかせない「重要」や「回覧」といったスタンプマークを印刷データに重ねて出力すれば、後でゴム印を押すなどの手間が省けます。

その他にも、トナーの消費量を節約したり、コピー機のような丁合いをプリンタでする方法などをご紹介します。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。



この記号は、分解禁止を示しています。



この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。



この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。



この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意



警告



煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

感電の原因となります。



通風口など開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。

感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



破損した電源ケーブルを使用しないでください。

• 感電・火災の原因となります。

• 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

• 電源ケーブルを加工しない

• 電源ケーブルの上に重いものを載せない

無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない

熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠ 警告



電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。

発熱による火災や感電のおそれがあります。(本機の定格電流は 100V/12A です。)



電源プラグの取り扱いには注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となります。

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む



取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。

けがや感電・火災の原因となります。



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。



表示されている電源 (AC100V、15A) 以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

(本機の定格電流は 100V/12A です)



使用済みの消耗品 (ET カートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット) を、火の中に入れてください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠ 注意



小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



不安定な場所 (ぐらついた台の上や傾いた所など) に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

感電・火災の危険があります。



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。

特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをする危険があります。



本製品は重いので (約 44.5kg)、開梱や移動の際、1人で運ばないでください。

必ず 2 人以上で運んでください。



本製品の通風口をふさがないでください。

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。

次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上のすき間をあけてください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠注意



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。
間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



紙詰まりの状態では放置しないでください。
定着ユニットが加熱し、発煙・発火の原因となります。



使用中に、プリンタカバーを開けたときは定着ユニット部分に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。



本機の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

⚠注意



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



インターフェイスクーブルやオプション製品を装着するときや消耗品を交換するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして電源ケーブルを抜いてから行ってください。
感電の原因となることがあります。



ET カートリッジは、子供の手の届く場所に保管しないでください。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
安全上のご注意	1
本書中のマーク、表記について	5
スタートアップガイドの使い方	5
本機の紹介	
本機の特長	6
各部の名称と働き	8
プリンタ本体の準備	
プリンタを設置する	10
設置上のご注意	10
設置スペース	11
設置作業時のご注意	11
保護材の取り外し	12
プリンタの内部	12
用紙カセットの内部	13
カバー A の内側	13
カバー B の内側	13
クイックガイドの取り付け	14
消耗品の取り付け	14
廃トナーボックスの取り付け	15
定着オイルロールの取り付け	16
オプションの装着	17
インターフェイスカードの取り付け	17
メモリの取り付け	18
増設カセットユニットの取り付け	19
両面印刷ユニットの取り付け	20
用紙のセット	22
用紙カセットへの用紙のセット	22
用紙トレイへの用紙のセット	24
電源との接続	25
動作の確認	25
電源のオン	25
電源のオフ	26
コンピュータとの接続	26
パラレルインターフェイスケーブルの接続	26
USB インターフェイスケーブルの接続	27
ネットワークケーブルの接続	28

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について	28
-------------------------------	----

Windows でのセットアップと印刷手順

セットアップ	29
システム条件の確認	29
コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ	30
インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ	32
Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ	32
ステータスシートの印刷	34
日常の操作	35
印刷手順	35
プリンタや印刷の状態を見る	36
印刷の中止方法	37
トレイ用紙サイズの設定	38

Macintoshでのセットアップと印刷手順

セットアップ	39
システム条件の確認	39
プリンタソフトウェアのインストール	40
プリンタドライバの選択	41
ステータスシートの印刷	42
日常の操作	43
用紙設定の手順	43
印刷の手順	43
プリンタや印刷の状態を見る	44
印刷の中止方法	45
トレイ用紙サイズの設定	45

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について	47
印刷できる用紙の種類	47
印刷できない用紙	48
印刷できる領域	49
用紙の保管	49
給紙装置について	49
用紙トレイ	49
用紙カセット	49
セットできる用紙サイズと容量	50

給紙装置の優先順位について	50
排紙装置について	51
フェイスダウントレイ	51
両面印刷ユニット (オプション) について	51
両面印刷ユニット使用時の制限事項	51

困ったときは

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう	52
ランプの状態を確認しましょう	53
用紙が詰まったときは	53
用紙の取り出しの注意	54
カバー B 付近で紙が詰まりました	54
カバー C1 または C2 付近で紙が詰まりました	55
カバー A 付近で紙が詰まりました	56
カバー DM 付近で紙が詰まりました	57
プリンタソフトウェアの削除方法	58
Windows の場合	58
Macintosh の場合	60

付録

電子マニュアルのご案内	62
電子マニュアルの見方	63
Windows での電子マニュアルの見方	63
Macintosh での電子マニュアルの見方	63
ユーザーズガイド (PDF ファイル) を印刷するには	64
Windows での PDF ファイルの印刷方法	64
Macintosh での PDF ファイルの印刷方法	65
ユーザーズガイド (PDF) のもくじ	67
サービス・サポートのご案内	69
エプソン FAX インフォメーション	69
エプソンインフォメーションセンター	69
インターネット・パソコン通信サービス	69
ショールーム	69
パソコンスクール	69
エプソンサービスパック	69
保守サービスのご案内	70

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。

それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。



補足説明や、知っておいていただきたいことを記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、Windows Me、WindowsNT4.0、Windows2000 と表記しています。また、Windows95、Windows98、Windows Me、WindowsNT4.0、Windows2000 を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows95/98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載してあります。

以下の順番に読み進めてください。

- 1 本機の概要を理解しましょう。**
 本書「本機の紹介」6 ページ
- 2 プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
 本書「プリンタ本体の準備」10 ページ
オプションを装着される場合は、以下のページを参照してオプションを装着してください。
 本書「オプションの装着」17 ページ
- 3 コンピュータにソフトウェアをインストールしましょう。**
 本書「セットアップ」Windows 29 ページ Macintosh 39 ページ
- 4 使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
 本書「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」47 ページ
- 5 日常操作の基本を知りましょう。**
 本書「日常の操作」Windows 35 ページ Macintosh 43 ページ



ポイント

- プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載されています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（PDF）を活用してください。
 本書「電子マニュアルの見方」63 ページ
- この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（PDF）に掲載してあります。ユーザーズガイド（PDF）も合わせてご覧ください。

本機を紹介

ここでは本機の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

- 本機の特長..... 6
- 各部の名称と働き 8

本機の特長

本機は、Windows95/98/Me/NT4.0/2000 および Macintosh での使用時、各色最大 256 階調でのフルカラー印刷が可能なカラーレーザープリンタです。本機の特長は次の通りです。

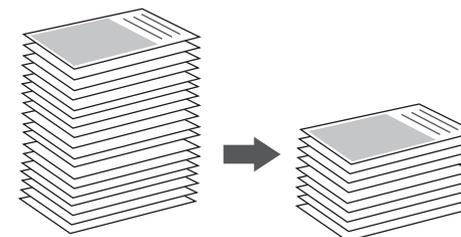
●カラー5PPM・モノクロ 20PPM (A4 普通紙、コピーモード時) の高速エンジン
高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせ、高速印刷を実現しています。

<カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合>



●両面印刷 (オプションの両面印刷ユニット装着時のみ)

オプションの両面印刷ユニット (LPCDSP2) を装着することにより、用紙の両面に自動的に印刷することができます。用紙の両面に印刷することで、用紙の消費量を半減できます。



●国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計

節電機能を使用すると、印刷終了後 30 分 (60 分、120 分、180 分の設定も可) 経過すると消費電力 30W 以下になり、消費電力を節約できます。

●ハガキ～ A4/Letter までの各種サイズ of 用紙に対応



C-PGI

エプソン独自のドット制御技術「C-PGI」が
9600×6000dpi相当の高解像度を実現

MSPT

新開発のスクリーン技術「MSPT」で
写真も文字も美しく最適印刷

C-RIT

新開発「C-RIT」搭載で、色付き文字や曲線も
はっきりなめらかに印刷

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷

EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微妙な色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現

MSPT(Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも、文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

C-RIT (Color Resolution Improvement Technology) 機能は、600dpi 印刷時に走査線方向を 2400dpi で、紙送り方向を 600dpi の高精度で制御することにより、解像度 1200dpi での印刷に相当するなめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。

階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。



● 各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン I4
EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます (データそのものは補正されません)。
- ドライバによる色補正
あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM (Windows95/98/Me/2000) / ColorSync (Macintosh)
ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微妙な色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB (Windows)
スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング (色合わせ) を行って印刷します。

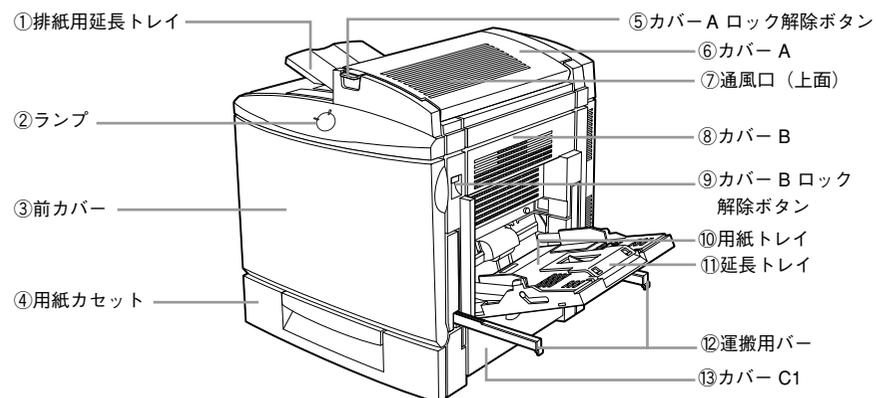
● 各種の印刷機能 / ユーティリティを装備

特定のイメージやテキストを重ねて印刷できる「スタンプマーク」や、2 ページ / 4 ページを 1 ページにまとめて印刷する「割り付け印刷」、「拡大 / 縮小機能」などの印刷機能を装備しています。

またコンピュータ上でプリンタの状態を監視できる「EPSON プリンタウィンドウ I3」や、バーコードを簡単に印刷できる「EPSON バーコードフォント」(Windows) などのユーティリティを装備しています。

各部の名称と働き

正面 / 右側面



① 排紙用延長トレイ

排紙された用紙を保持するよう必要に応じて引き出します。

② ランプ

プリンタの状態を表示します。詳細については以下のページを参照してください。

📖 本書「ランプの状態を確認しましょう」53 ページ

③ 前カバー

通常は閉じて使用します。ET カートリッジ、感光体ユニット、プリントヘッドフィルタ、廃トナーボックスを交換するときに開けます。

④ 用紙カセット

A4、LT サイズの普通紙、上質普通紙がセットできます。用紙は印刷面を上にしてセットします。

⑤ 【カバー A ロック解除】 ボタン

カバー A を開けるときに押します。

⑥ カバー A

通常は閉じて使用します。定着オイルロールを交換する場合や定着ユニット周辺で紙詰まりが発生した場合に、このカバーを開けます。



内部は高温（180℃）になっているためご注意ください。

⑦ 通風口 (上面)

プリンタの過熱を防ぐための通風口です。プリンタ設置の際には通風口をふさがないようにしてください。また通風口の上に物を置いたり、内部に異物を入れないようにしてください。

⑧ カバー B

通常は閉じて使用します。給紙経路で紙詰まりが発生した場合、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。

⑨ 【カバー B ロック解除】 ボタン

カバー B を開けるときに押し上げます。

⑩ 用紙トレイ

普通紙、上質普通紙のほか、各種の特殊紙がセットできます。用紙は印刷面を下にしてセットします。

⑪ 延長トレイ

用紙トレイに収まらないサイズ of 用紙をセットする場合、用紙を支えるために広げて使用します。

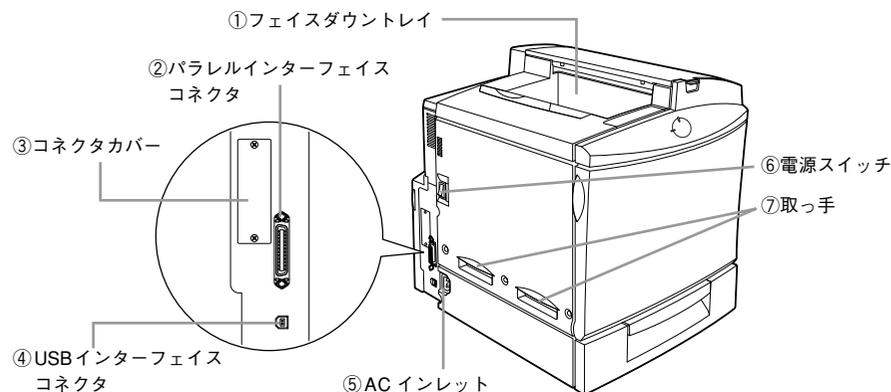
⑫ 運搬用バー

通常はプリンタ内に収納した状態で使用します。プリンタを持ち上げるときに引き出します。

⑬ カバー C1

通常は閉じて使用します。用紙カセットからの給紙時に紙詰まりが発生した場合は、このカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。

左側面



① フェイスダウントレイ

印刷された用紙が、印刷面を下にして排紙されます。

② パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルインターフェイスケーブルを接続します。

③ コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

④ USBインターフェイスコネクタ

USBインターフェイスケーブルを接続します。

⑤ ACインレット

電源ケーブルのプラグを接続します。

⑥ 電源スイッチ

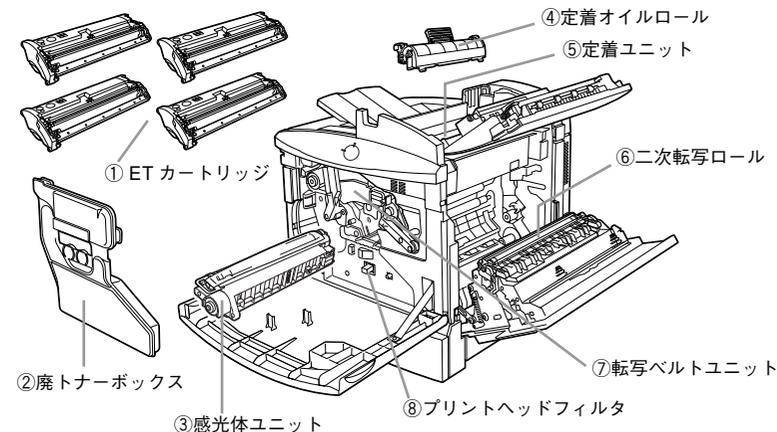
「|」側を押すと電源がオンになります。

「○」側を押すと電源がオフになります。

⑦ 取っ手

プリンタを移動するときに、手をかける取っ手です。

本体内部



① ETカートリッジ

印刷用トナーブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の4本セットされています。トナーがなくなったら、その色のETカートリッジを交換します。

② 廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。また感光体ユニット交換時、廃トナーボックスも同時に交換します。

③ 感光体ユニット

感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。感光体ユニット交換時、プリントヘッドフィルタ、廃トナーボックスも同時に交換します。

④ 定着オイルロール

トナーの残りなどの汚れが定着ユニットに付着しないように、定着ユニットにオイルを供給する装置です。

使用直後は高温になっているため触れないでください。火傷のおそれがあります。

⑤ 定着ユニット

用紙にトナーを定着させる装置です。

使用直後は高温になっているため触れないでください。火傷のおそれがあります。

⑥ 二次転写ロール

用紙にトナーを転写するためのロールです。

⑦ 転写ベルトユニット

用紙に転写する画像データをトナーで形成する装置です。

⑧ プrintヘッドフィルタ

こぼれ落ちるトナーからプリントヘッドを守るフィルタです。感光体ユニット交換時、プリントヘッドフィルタも同時に交換します。

プリンタ本体の準備

印刷を始める前のプリンタの準備作業を説明しています。

- プリンタを設置する 10
- 保護材の取り外し 12
- クイックガイドの取り付け 14
- 消耗品の取り付け 14
- オプションの装着 17
- 用紙のセット 22
- 電源との接続 25
- 動作の確認 25
- コンピュータとの接続 26

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出したら、プリンタを設置します。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
震動のある場所	加湿器に近い場所		

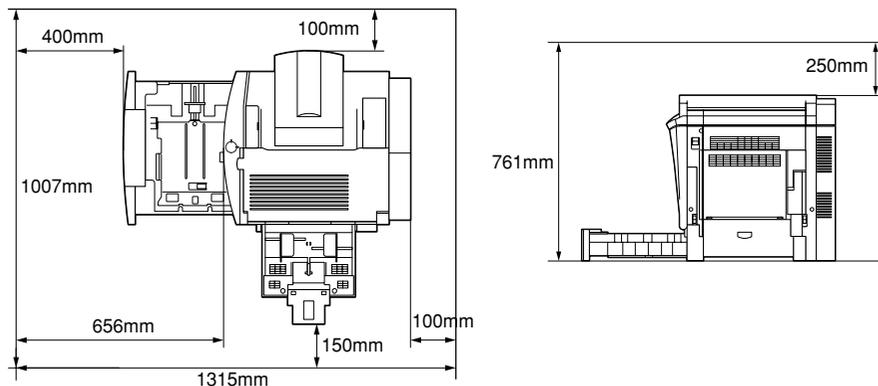


注意

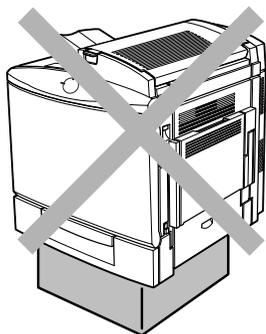
- ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

用紙や消耗品が交換しやすいよう、以下のスペースを確保してください。



本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

設置作業時のご注意

プリンタは重い（約 44.5kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは、下図の位置に手をかけて持ち運んでください。



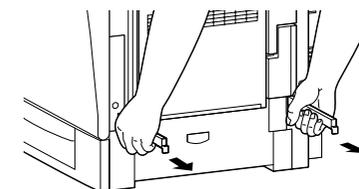
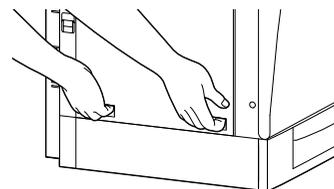
- プリンタ本体は、背面側が正面側より重くなっています。プリンタ本体を持ち上げる際に、重さの違いに注意してください。
- プリンタ本体を持ち上げる場合は、十分にひざを曲げるなどして無理のない姿勢で作業を行ってください。
- プリンタ本体を移動する場合は、前後左右に 10° 以上傾けないでください。
- プリンタ本体をキャスター（車輪）付きの台などに載せる場合は、キャスターを必ず固定して、台が動かないようにしてから作業を行ってください。
- 用紙トレイ下部や用紙トレイに手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。



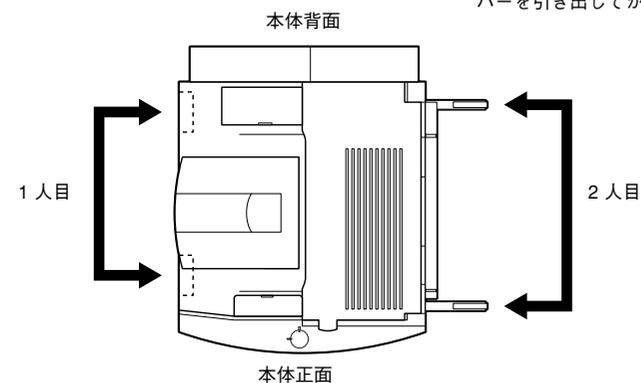
ポイント

オプションの増設カセットユニット（型番：LP30CWC1）を本製品と共に購入されている場合は、プリンタを設置する前にカセットユニットを設置してください。

☞ 本書「増設カセットユニットの取り付け」19 ページ



バーを引き出してから持ちます



次に保護材を取り外します。

保護材の取り外し

以下の手順に従って全ての保護材を取り外してください。また、外面に貼られているテープもはがしてください。

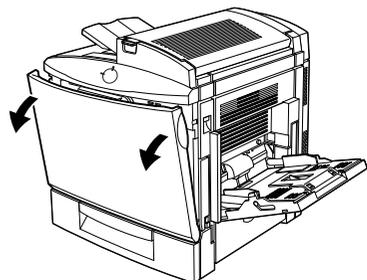
注意 付属品の取り付けが終了するまで、電源ケーブルは接続しないでください。感電の原因となることがあります。



保護材は、本書の手順に従って必ず取り外してください。取り外さないまま電源をオンにすると故障の原因となります。

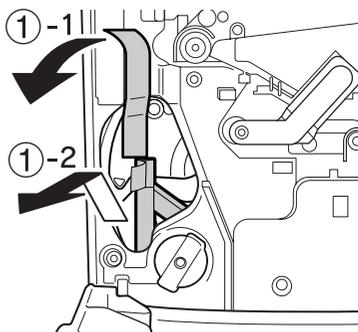
プリンタの内部

- 1 プリンタの前カバーを開けます。

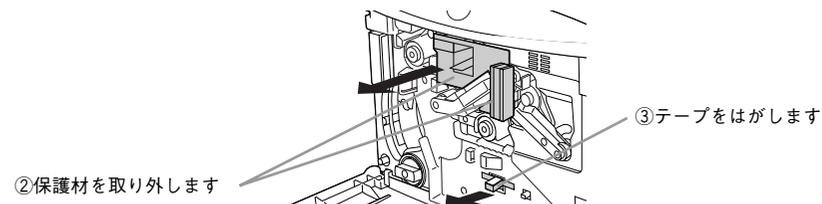


- 2 プリンタ内部に取り付けられているテープをはがし、保護材を取り外します。

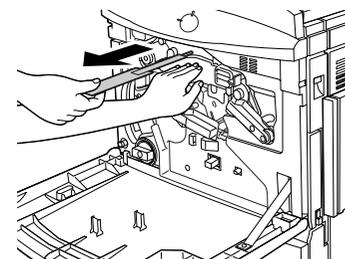
① プリンタ内部左側に取り付けられているテープをはがし、保護材を取り外します。



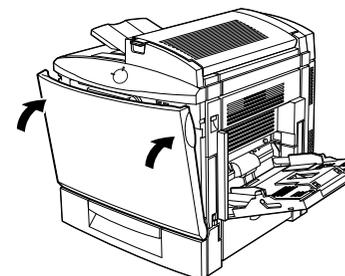
- ② プリンタ内部中央に取り付けられている保護材上のテープをはがして、保護材を手前に取り外します。
- ③ プリンタ内部下部に取り付けられているプリントヘッドフィルタのテープをはがします。



- 3 図の部分を持って静かに引き抜きます。



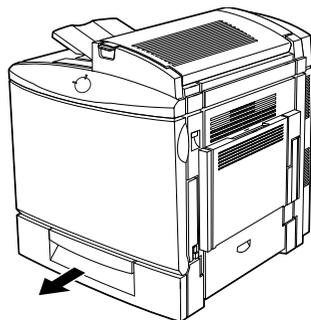
- 4 プリンタの前カバーを閉じます。



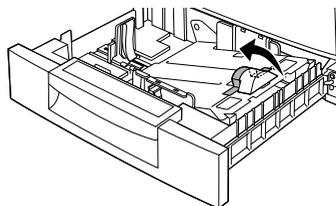
次に用紙カセット内部の保護材を取り外します。

用紙カセットの内部

- 1 用紙カセットを引き出します。

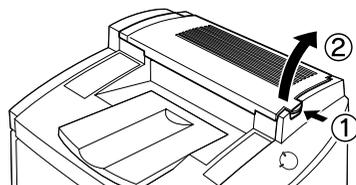


- 2 テープをはがして、保護材を取り外します。
保護材を取り外したら、用紙カセットを差し込みます。

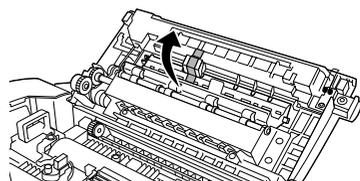


カバー A の内側

- 1 カバー A ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー A を開けます。

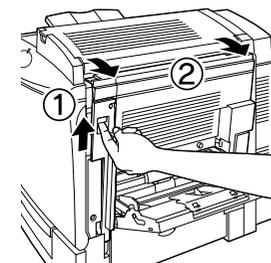


- 2 テープをはがして、保護材を取り外します。
保護材を取り外したらカバー A を閉じます。

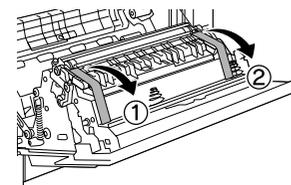


カバー B の内側

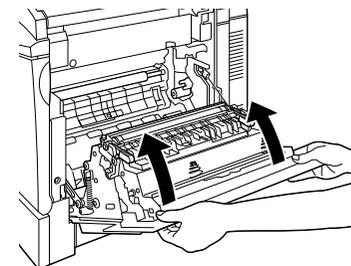
- 1 カバー B ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー B を開けます。



- 2 テープをはがします。



- 3 カバー B を閉じます。



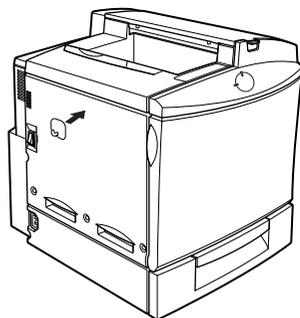
以上で保護材の取り外しは終了です。
次にクイックガイドをかけたおためのフックを取り付けます。

クイックガイドの取り付け

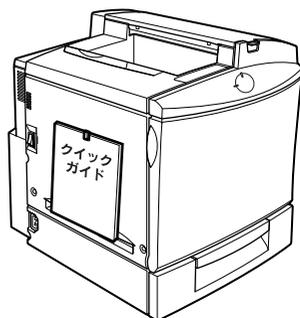
用紙詰まりの対処方法など、日常の使用に必要な項目を抜粋したクイックガイドをプリンタに取り付けます。

1 付属のフックを取り付けます。

フック裏側のシールテープをはがして、プリンタの左側面に貼り付けます。



2 クイックガイドをかけます。

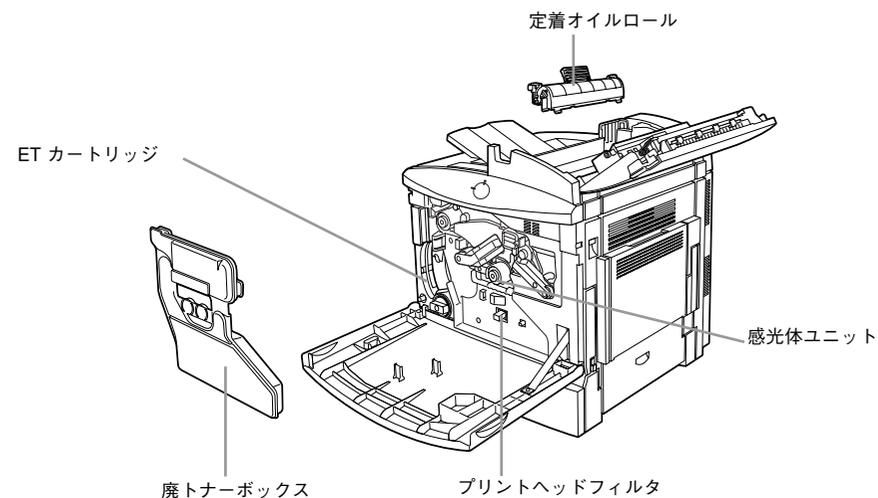


次に消耗品を取り付けます。

消耗品の取り付け

廃トナーボックス、定着オイルロールを取り付けます。
ET カートリッジ、感光体ユニット、プリントヘッドフィルタは、工場出荷時に本体に取り付けられています。セットアップ時に取り付ける必要はありません。

注意 付属品の取り付けが終了するまで、電源コードは接続しないでください。感電の原因となることがあります。



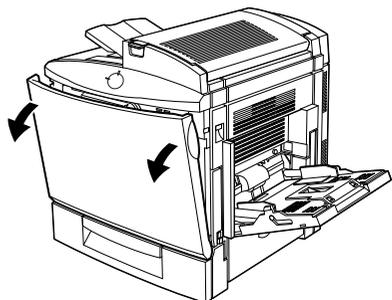
ポイント

交換の方法については、ユーザーズガイド (PDF) か消耗品に添付の取扱説明書を参照してください。

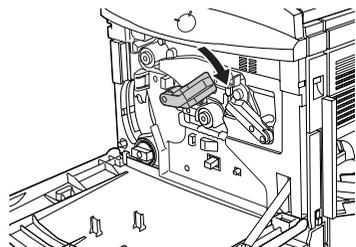
 ユーザーズガイド (PDF) 「プリンタのメンテナンス」 206 ページ

廃トナーボックスの取り付け

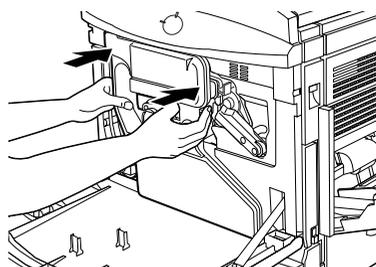
- ① プリンタ本体の前カバーを開けます。



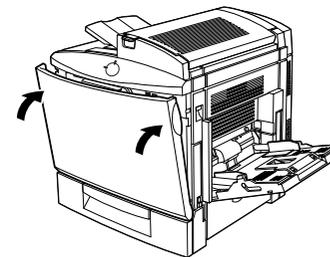
- ② 正面真ん中の緑のレバーが矢印の向きに倒れていることを確認します。



- ③ 廃トナーボックスを梱包から取り出して取り付けます。



- ④ プリンタの前カバーを閉じます。



以上で廃トナーボックスの取り付けは終了です。
次に定着オイルロールを取り付けます。

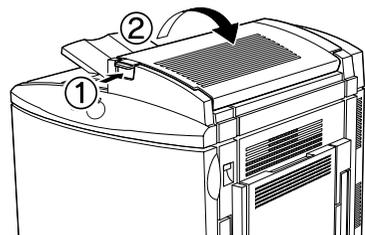


ポイント

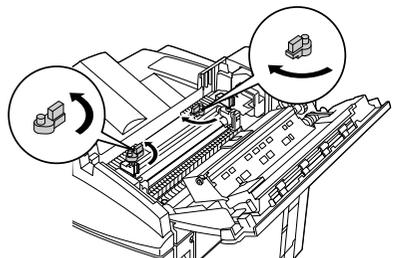
前カバーが閉じない場合は、廃トナーボックスがしっかり装着されているか確認してください。

定着オイルロールの取り付け

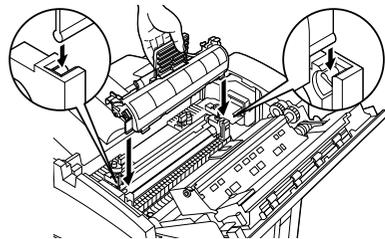
- ① カバー A ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー A を開けます。



- ② 定着オイルロールを固定する緑色のレバーを図の方向に回します。

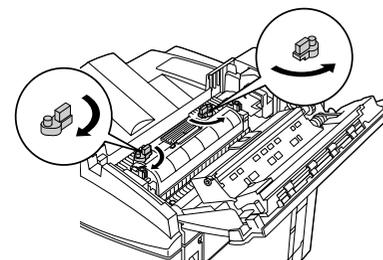


- ③ 定着オイルロールのガイドをプリンタ側の溝に合わせてからゆっくり差し込みます。

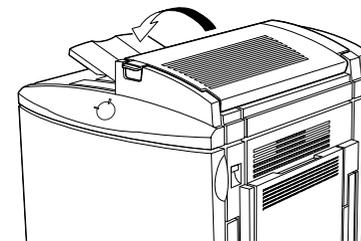


定着オイルロールの表面に手を触れないでください。ロールには、シリコンオイルがしみこんでいます。オイルは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなるため、オイルが手や衣服に付いた場合はすぐに水で洗い流してください。

- ④ 定着オイルロールを固定する緑色のレバーを図の方向に回します。定着オイルロール側の溝にレバーが合うようにします。



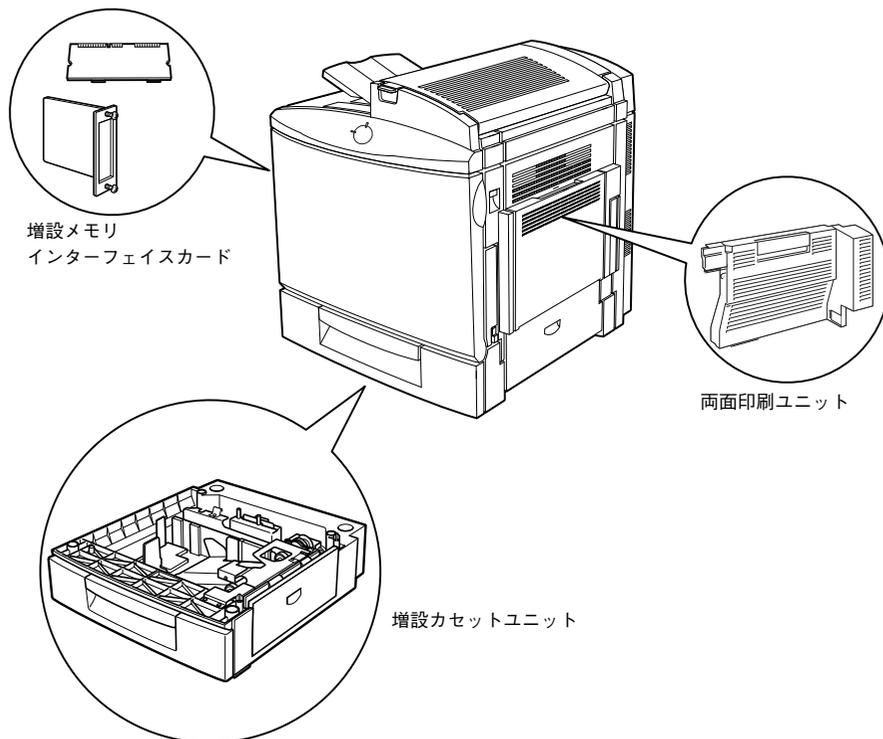
- ⑤ プリンタ本体のカバー A を閉じます。



以上で定着オイルロールの取り付けは終了です。
次は、オプションを装着します。

オプションの装着

オプションを装着される場合は、以下のページを参照して取り付け作業を行ってください。また、オプションの取扱説明書も併せてご覧ください。



●インターフェイスカード

📖 本書「インターフェイスカードの取り付け」17 ページ

●増設メモリ

📖 本書「メモリの取り付け」18 ページ

●増設カセットユニット (型番: LP30CWC1)

📖 本書「増設カセットユニットの取り付け」19 ページ

●両面印刷ユニット (型番: LPCDSP2)

📖 本書「両面印刷ユニットの取り付け」20 ページ

インターフェイスカードの取り付け

取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。



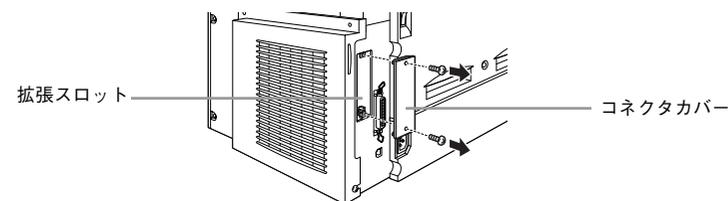
注意 オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



インターフェイスカードの取り付けの前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態で作業を行うと、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

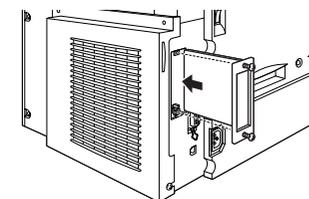
1 コネクタカバーを取り外します。

コネクタカバーのネジ (2 本) を外して取り外します。

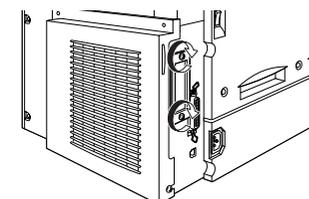


2 インターフェイスカードをまっすぐに差し込みます。

カードの上面を外側に向け、スロット内部の溝に合わせて差し込みます。



3 インターフェイスカードを、ネジ (2 本) で固定します。



以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。



ポイント

ステータスシートを印刷すると、インターフェイスカードが正しく装着されているか確認することができます。ステータスシートの「インターフェイス」に「I/F カード」が追加されて印刷されます。

📖 本書「ステータスシートの印刷」Windows 34 ページ Macintosh 42 ページ

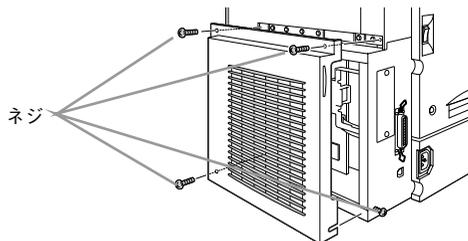
メモリの取り付け

本機に装着できる増設メモリの仕様は、以下の通りです。

- メーカー：メルコ
- 容量（型番）：64MB（EP01-64M）、128MB（EP01-128M）

取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。

- 警告**
- 指示されている以外の分解は行わないでください。内部には、高電圧の部分があり感電のおそれがあります。メモリを取り付けるために取り外すネジは以下の4つです。指示されている以外のネジは取り外さないでください。



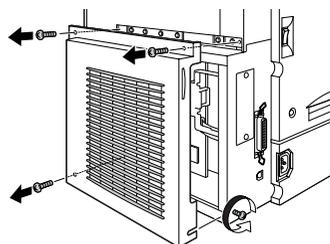
- 注意**
- オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



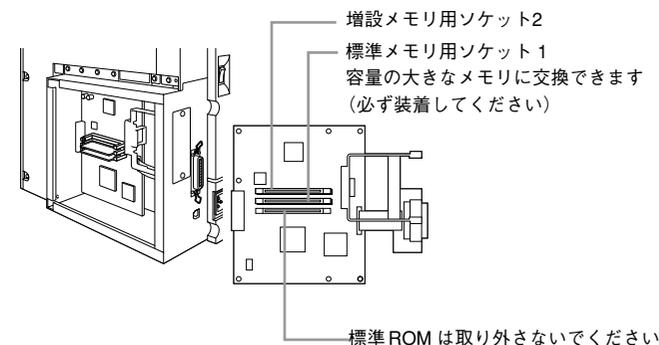
- 作業の前に、接地されている金属に手を触れるなどして身体に帯電している静電気を放電してください。身体に静電気が帯電している状態でメモリにさわると、静電気放電によって部品を損傷するおそれがあります。

1 プリンタ後ろ側のカバーを取り外します。

カバーのネジ（4本）を外して、カバーを取り外します。

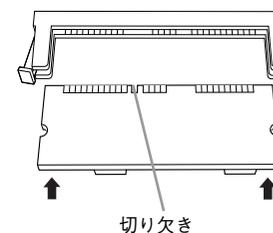


2 増設メモリ用ソケットの位置を確認します。

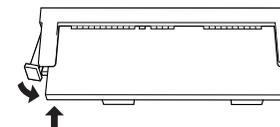


- 装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 取り付ける方向を逆にしないように注意してください。
- 標準メモリ用ソケット1に装着されているメモリ（16MB）も大容量のものに交換することができます。ただし、ソケット1には必ずメモリを装着しておいてください。プリンタが動作しなくなります。

3 増設メモリ底部の1つの切り欠きが、ソケット内側の凸部分に合うように、取り付け位置を決めます。

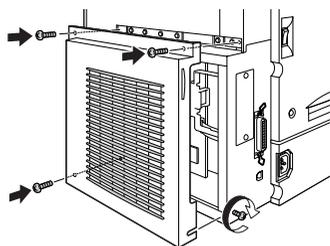


4 増設メモリをソケットに差し込み、クリップが起きあがるまで押し込みます。



左側のクリップがしっかり閉じていることを確認してください。増設メモリが正しく差し込まれると、ソケット左のツメが増設メモリの左の切り欠きにかみ合い、固定されます。

- 5 プリンタ後ろ側のカバーを取り付けます。
カバーのネジ（4本）を締めて、カバーを取り付けます。



以上でメモリの取り付けは終了です。



ポイント

ステータスシートを印刷すると、メモリが正しく装着されているか確認することができます。正しく装着されるとステータスシートの「実装メモリ容量」に「標準のメモリ（16MB）+ 増設したメモリ容量」が表示されます。
本書「ステータスシートの印刷」Windows 34 ページ Macintosh 42 ページ

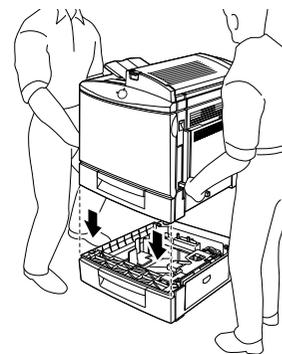
増設カセットユニットの取り付け

取り付け作業にはコインが必要です。

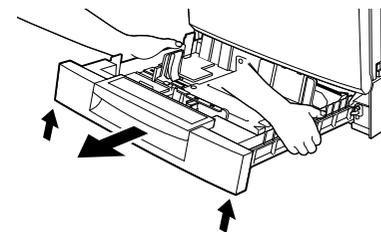


- 注意**
- オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。
 - プリンタを持ち上げる際は、必ず2人以上で所定の位置を持ってください。詳しくは、以下のページを参照してください。
本書「設置作業時のご注意」11 ページ

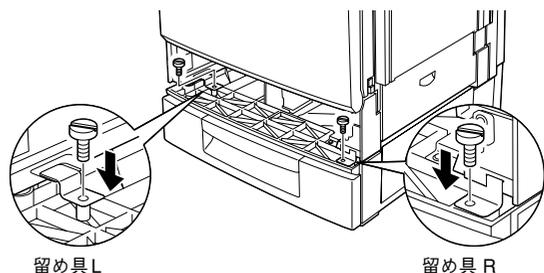
- 1 プリンタを持ち上げて水平に保ち、増設カセットユニット上面の突起（2本）が、プリンタ底面の穴に入るように静かに降ろします。
プリンタ右側の用紙トレイは折り畳んでください。



- 2 プリンタに標準装備している用紙カセットを引き出し、カセットの先端を持ち上げるようにして取り外します。

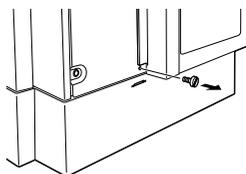


- 3 付属の留め具L、R(LとRの刻印がある金属プレート)を図のように左側(L)と右側(R)に取り付け、付属のネジで固定します。
付属のネジはコインを使用して回します。

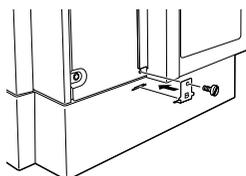


- 4 固定したら、2で取り外した標準用紙カセットを取り付けます。
装着口の左右のガイドから少し浮かせて差し込んで取り付けます。

- 5 プリンタ背面のネジを取り外します。



- 6 付属の留め具 B (B の刻印がある金属プレート) を図のように取り付け、先程取り外したネジで固定します。



以上で、増設カセットユニットの取り付けは終了です。



ポイント

- ステータスシートを印刷すると、増設カセットユニットが正しく装着されているか確認することができます。正しく装着されるとステータスシートの「給紙装置」に「カセット2」が追加されて表示されます。
 本書「ステータスシートの印刷」
 Windows 34 ページ Macintosh 42 ページ
- 本機用の紙カセットへの用紙のセット方法は、プリンタに標準装備の用紙カセットと同じです。詳細については、以下のページを参照してください。
 本書「用紙カセットへの用紙のセット」22 ページ

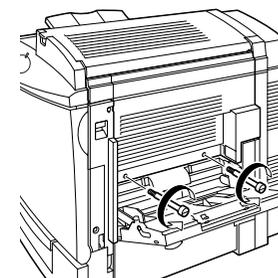
両面印刷ユニットの取り付け

ネジの取り外し、取り付けにはコインが必要です。



注意 オプションの装着は、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

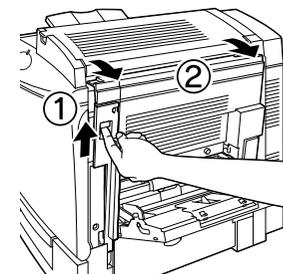
- 1 用紙トレイを開き、図のようにネジ (2 本) を取り外します。



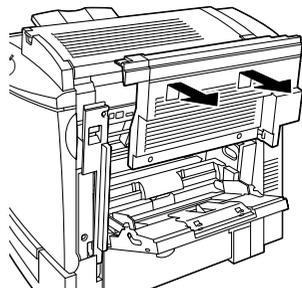
ポイント

取り外したネジは、両面印刷ユニットを取り外した際に必要になりますので、大切に保管してください。

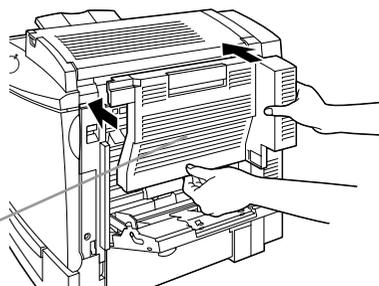
- 2 カバー B ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー B を少し開きます。



- 3 両面印刷ユニット取り付け位置のカバーを取り外して、カバー B を閉じます。
両面印刷ユニット取り付け位置のカバーは、持ち上げるようにして取り外します。



- 4 両面印刷ユニットを両手でささえて取り付け位置に合わせてから、プリンタに押し付けて取り付けます。



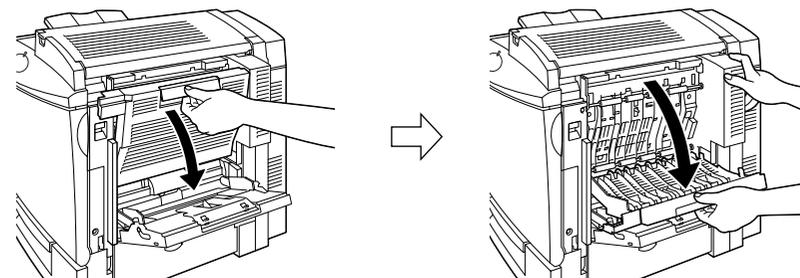
両面印刷ユニット下部
をしっかり押し、固定
してください



両面印刷ユニットを取り付ける際は、以下の点に注意してください。

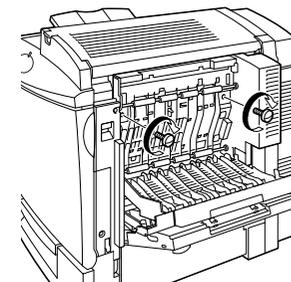
- 両面印刷ユニットとプリンタのコネクタが合うように取り付け位置を合わせてから押し込んでください。無理に押し込まないでください。
- 両面印刷ユニットの右側にある緑色の取り付け具をプリンタとの隙間に挟まないように注意してください。挟んだまま両面印刷ユニットを押し付けると、取り付け具が破損することがあります。
- 両面印刷ユニットが確実にプリンタの所定位置にはまっていることを確認してください。以降の手順で両面印刷ユニットを固定するまで、落下しないように手で支えてください。

- 5 両面印刷ユニットを片手で支えたまま、両面印刷ユニットのカバーを開けます。
- 両面印刷ユニットの上端にある取っ手を上げると、カバーのロックが解除します。
 - 両面印刷ユニットを片方の手で支えたまま、カバーをゆっくりと開けます。

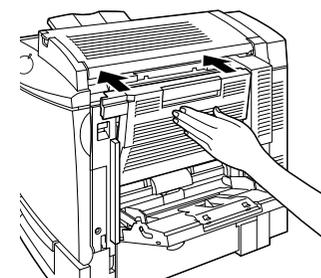


用紙トレイが開いていないと、両面印刷ユニットのカバーは開けることができません。

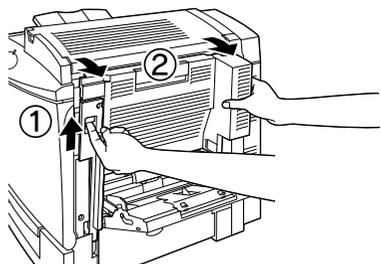
- 6 付属のネジ（2本）で両面印刷ユニットをプリンタに固定します。
付属のネジはコインを使用して回します。



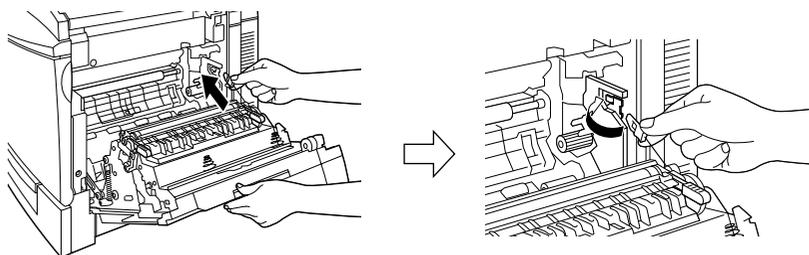
- 7 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



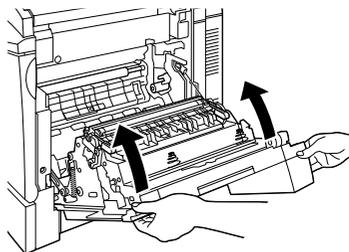
- 8 カバー B ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー B を片手で支えながらゆっくりと開けます。



- 9 両面印刷ユニットの緑色の取り付け具をプリンタに取り付けます。取り付け具を持ってワイヤーを引き出し、プリンタ内部のフックに引っかけます。



- 10 プリンタ本体のカバー B を、両面印刷ユニットごと閉じます。



以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。
次に用紙をセットします。



ポイント

ステータスシートを印刷すると、両面印刷ユニットが正しく装着されているか確認することができます。正しく装着されるとステータスシートの「オプション」に「両面印刷ユニット」と表示されます。

📄 本書「ステータスシートの印刷」Windows 34 ページ Macintosh 42 ページ

両面印刷ユニットの使用方法については、以下のページを参照してください。
📄 本書「両面印刷ユニット（オプション）について」51 ページ

用紙のセット

ここでは、用紙カセットと用紙トレイへの用紙のセット方法を、普通紙 / EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙の場合を例に説明します。

特殊紙をセットする場合は、用紙の種類によって注意事項がありますので以下のページを参照してください。

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「特殊紙への印刷について」27 ページ

用紙カセットへの用紙のセット



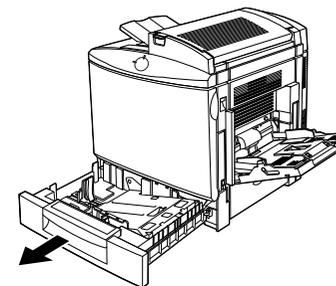
ポイント

ここでは、標準の用紙カセットに用紙をセットする方法を説明します。オプションの増設カセットユニットの場合も、同じ手順で用紙をセットできます。

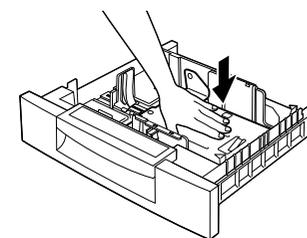
用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙 (60 ~ 90g/㎡) / EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter (LT)

- 1 用紙カセットを取り外します。

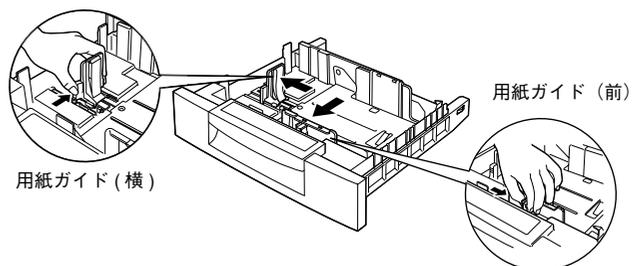


- 2 用紙カセット内部の金属板を押し下げます。
カチッと音がして固定されるまで押し下げます。



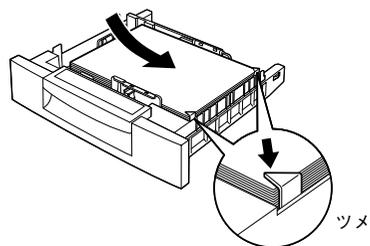
3 用紙ガイド（前） / （横）をずらしします。

- 図に示す部分をつまんでガイドを移動します。
- 用紙がセットしやすいように用紙幅より少し広めにずらしします。



4 用紙をセットします。

印刷する面を上に向けて、用紙カセットの右側 2 箇所のツメの下に差し込むようにしてセットします。



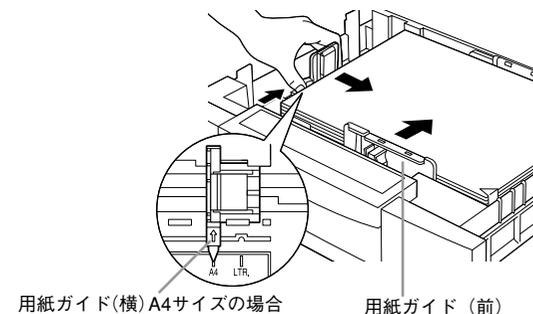
ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 用紙は最大 500 枚（総厚 55mm）までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 用紙カセット右側 2 箇所のツメの上に用紙が乗り上げないように注意してください。

5 用紙ガイド（前） / （横）を用紙の側面に合わせます。

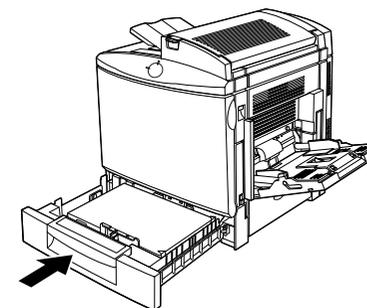
用紙ガイド（横）の突起部分は、用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせます。



ポイント

用紙ガイド（横）は、必ず用紙カセット底面の用紙サイズ目盛りに合わせてください。用紙ガイド（横）は、用紙カセットの用紙サイズをプリンタ側に知らせる働きがあります。目盛りが合っていない場合、プリンタ側は用紙サイズを正しく検知できないため正常な印刷が行えません。

6 用紙カセットをプリンタに差し込みます。



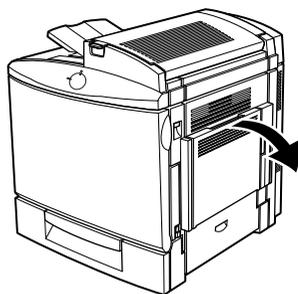
以上で用紙カセットへの用紙のセットは終了です。
次に用紙トレイに用紙をセットします。

用紙トレイへの用紙のセット

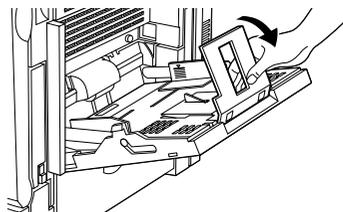
用紙トレイにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	用紙トレイにセットできる用紙サイズ
普通紙	A4、A5、B5、Letter (LT)、Half Letter (HLT)、Executive (EXE)、Government Letter (GLT)
EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4
ハガキ	官製ハガキ、往復ハガキ
EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4
ラベル	ハガキ～A4
厚紙 (91～163g/㎡)	ハガキ～A4
封筒	洋形0号、洋形4号、洋形6号
不定形紙	用紙幅：92～216mm (Windows の場合92.1～215.9mm) 用紙長：148～297mm

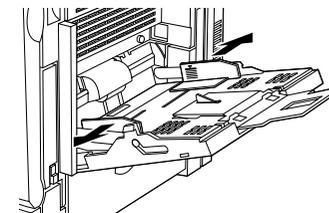
1 用紙トレイを開けます。



2 セットする用紙のサイズに応じて延長トレイを広げます。

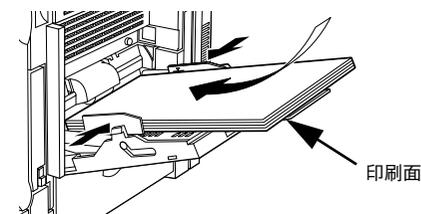


3 左右の用紙ガイドを、用紙のサイズより広くなるようにずらします。



4 用紙をセットします。

- ① 印刷する面を下に向け、左右の用紙ガイドに沿わせて用紙を縦方向にセットします。
- ② 左右の用紙ガイドは、用紙トレイ底面の用紙サイズ目盛りに合わせます (用紙の側面に軽く当たる状態にします)。



ポイント

用紙のセット時には、次の点に注意してください。

- 折り跡やシワの入った用紙は取り除いてください。
- 普通紙の場合、最大 150 枚 (総厚 18.5mm) までセットできます。最大セット枚数以上の用紙をセットしないでください。封筒などの特殊紙がセットできる枚数については、以下のページを参照してください。
[ユーザーズガイド \(PDF\) 「セットできる用紙サイズと容量」 15 ページ](#)
- 用紙ガイドの用紙容量目盛りを超えてセットしないように注意してください。

5 用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタに登録します。

用紙サイズの登録は、プリンタドライバから行います。プリンタドライバのインストール後設定してください。

[本書「トレイ用紙サイズの設定」 Windows 38 ページ Macintosh 45 ページ](#)



ポイント

工場出荷時は、[A4] サイズに設定されています。

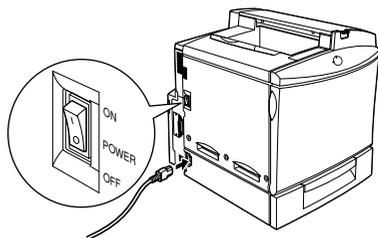
次に電源と接続します。

電源との接続

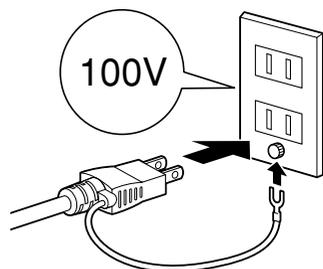
付属品やオプションの取り付けが終了したら、電源コードを接続してください。

注意 以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書「安全上のご注意」1 ページ

- 1 [電源]スイッチがオフになっていることを確認してから、プリンタ左側のACインレットに電源ケーブルを差し込みます。



- 2 AC100V のコンセントに電源ケーブルのプラグを差し込みます。



ポイント

- コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。
- 多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じる場合があります。このようなときは、アース線を取ることをお勧めします。

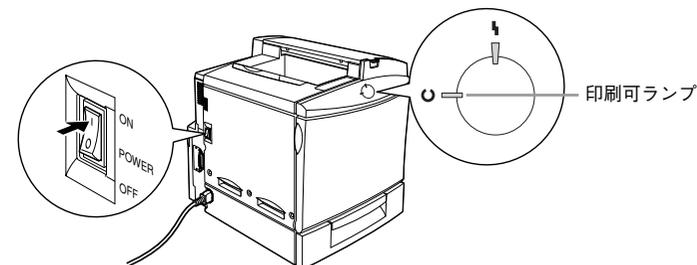
次に本機が正常に動作するか確認します。

動作の確認

用紙のセットと電源との接続が終了したら、正常に動作するかを確認します。

電源のオン

- 1 プリンタの左側の [電源] スwitchのオン (|) 側を押します。



電源をオンにすると、プリンタの印刷可ランプ（緑色）とエラーランプ（赤）が一度点灯してから消灯します。その後印刷可ランプ（緑色）が点滅、ウォーミングアップが終了すると点滅から点灯に変わります。



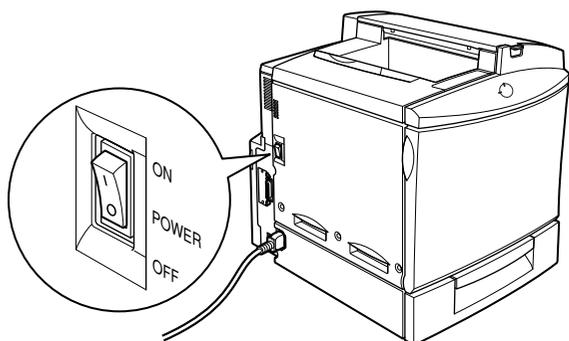
ポイント

プリンタの印刷可ランプが点灯しない場合は、電源と確実に接続されているかを確認してください。それでも、ランプが点灯しない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）またはお買い求めいただいた販売店または、エプソンの修理窓口にご相談ください。修理相談窓口のお問い合わせ先は、本書裏表紙にあります。

電源が投入されることを確認したら、次に電源をオフにします。

電源のオフ

- 1 [電源] スwitchのオフ (○) 側を押します。



注意

- プリンタの電源をオフにした場合、30秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたリインターフェイスケーブルを外すと、通信エラーとなりプリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。印刷中のデータを削除するかコンピュータを再起動してください。



ポイント

- 次の場合は、[電源] スwitchをオフにしないでください。
- 操作パネルの印刷可ランプが点滅中
 - 印刷中
 - 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間

次にコンピュータと接続します。

コンピュータとの接続

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。



ポイント

ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本機には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

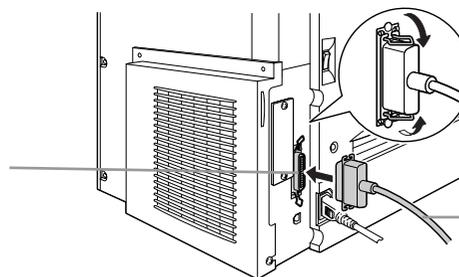
パラレルインターフェイスケーブルの接続



注意

- 接続を行う前に、必ずコンピュータとプリンタの電源をオフにしてください。
- 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできません。

パラレル
インターフェイス



パラレル
インターフェイス
ケーブル

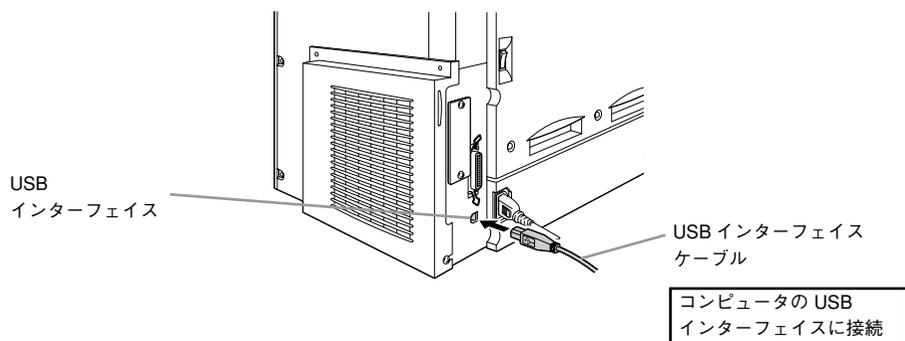
コンピュータの平行
インターフェイスに接続

主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

メーカー	機種	接続ケーブル型番
EPSON	DOS/V 仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社		
NEC	PC-98NXシリーズ	
	PC9821シリーズ*	PRCB5N

*1: 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000ではお使いいただけません。

USB インターフェイスケーブルの接続



USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションケーブルを使用してください。

● EPSON USB ケーブル (型番 : USBCB1)



ポイント

USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

Macintosh

Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。

Windows

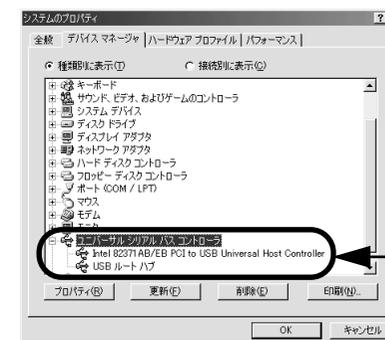
以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ



ポイント

- USB に対応したコンピュータであるか確認するには：
 - ① [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。
 - ② [デバイスマネージャ] タブ (Windows 2000 では [ハードウェア] - [デバイスマネージャ] ボタン) をクリックします。
 - ③ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ] の下に、USB のホストコントローラと [USB ルートハブ] が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。

ネットワークケーブルの接続

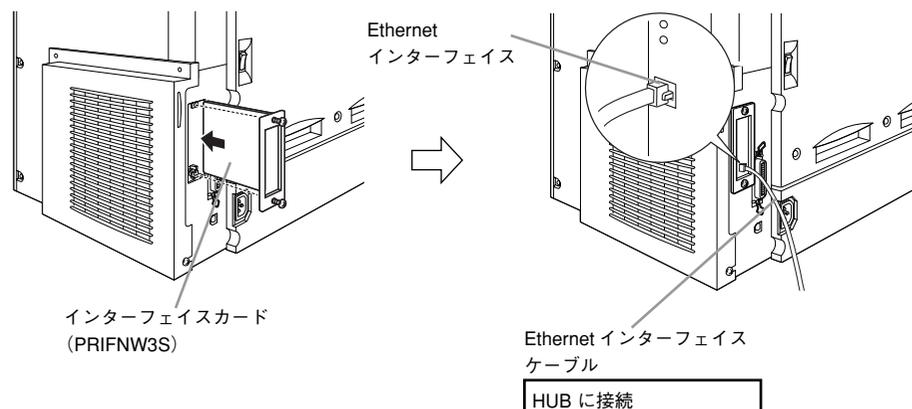
本機をネットワークに直接接続するには、オプションのインターフェイスカード (PRIFNW3S) が必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してから Ethernet ケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください。



ポイント

Windows の機能を使用することでオプションのインターフェイスカードを使用せずにネットワークプリンタとして本機を共有することもできます。この場合、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルで本機とコンピュータを接続します。

本書「Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」32 ページ



2001年6月現在

型番	名称	解説
PRIFNW3S	100BASE-TX/ 10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本機が対応している TCP/IP、AppleTalk の他、IPX/SPX、NetBEUI にも対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> • Ethernet 100BASE-TX ツイストペアケーブル (カテゴリー 5) • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について

本機をネットワーク接続する場合のプロトコルは、TCP/IP または Apple Talk です。IPX/SPX、NetBEUI、IPP などのプロトコルは使用できません。

プロトコル	説明
TCP/IP	このプロトコルを使用してネットワークに接続してください。
Apple Talk	
IPX/SPX	使用できません。
NetBEUI	
IPP	

TCP/IP 接続 (EpsonNet Direct Print、LPR) のセットアップ方法は、オプション I/F カード (PRIFNW3S) 添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。



ポイント

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらでも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- オプション I/F カードは、10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメントを他のセグメントと分けるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と日常操作の基本について説明しています。

- セットアップ 29
- ステータスシートの印刷 34
- 日常の操作 35

セットアップ

システム条件の確認

本機は、双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 が動作する DOS/V 仕様機あるいは NEC PC シリーズのコンピュータと接続してお使いください。

OS	Windows 95/98	Windows Me*	Windows NT4.0	Windows 2000
CPU	Pentium® (160MHz 以上)			
主記憶メモリ	64MB 以上			
ディスプレイ	VGA (640 × 480) 以上の解像度			

*Windows Me は PC-98 シリーズには対応していません。



ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSBポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000 がプレインストールされているコンピュータ (購入時、すでに Windows 98/Me/2000 がインストールされているコンピュータ) または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000 にアップグレードしたコンピュータ

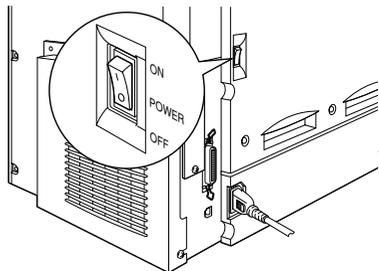
コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ



ポイント

- Windows NT4.0/2000 が稼働するコンピュータと本機を直接接続している場合、ローカルマシンの管理者権限 (Administrators) のあるユーザーでログオンする必要があります。
- 添付のプリンタドライバは CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールをご希望のお客様は以下のページを参照してください。
[ユーザーズガイド \(PDF\) 「フロッピーディスクについて \(Windows\)」 279 ページ](#)
- お使いのコンピュータが DMA 転送に対応した機種の場合、印刷を高速化することができます。詳細は以下のページをご覧ください。
[ユーザーズガイド \(PDF\) 「印刷を高速化するには」 111 ページ](#)

1 プリンタの電源をオフにします。



2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。



ポイント

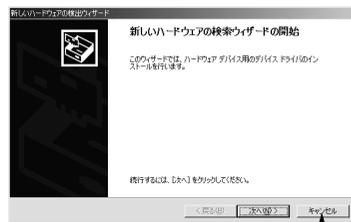
Windows の起動時に次のような画面が表示された場合は [キャンセル] ボタンをクリックしてください。

<例 1 > Windows 98/Me



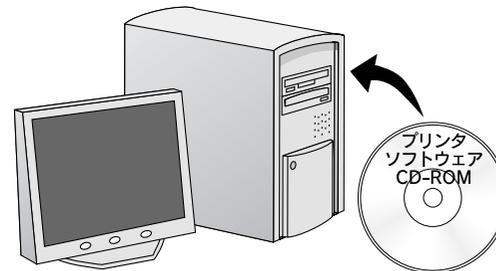
クリックします

<例 2 > Windows 2000



クリックします

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。



4 下の画面が表示されたら、プリンタの機種名 (LP-2000C) を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



ポイント

4 の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ] - [CD-ROM] - [setup.exe] をダブルクリックしてください。

- 5 下の画面が表示されたら [ドライバ・ユーティリティのインストール] を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



[オンラインユーザー登録] は、同梱されている「お客様情報カード」を使用せずに簡単にユーザー登録することができます。インターネットに接続できる場合は、ソフトウェアのインストール後にここをダブルクリックして実行してください。

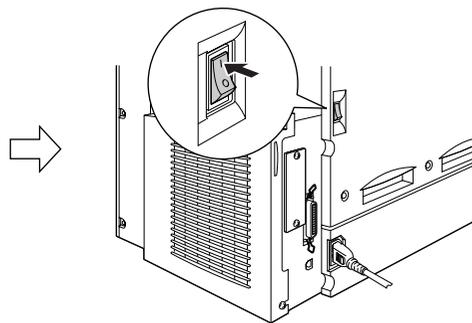
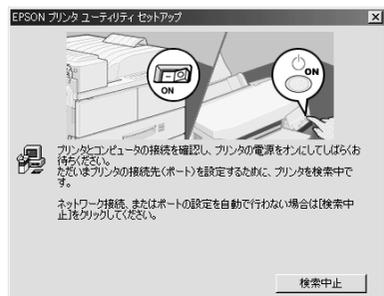
- 6 [実行] ボタンをクリックします。



- 7 下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。

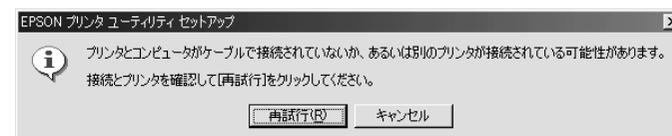
プリンタの接続先の設定が自動的に行われます。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

- 8 の画面が表示されるまでお待ちください。



- 7 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

<例>

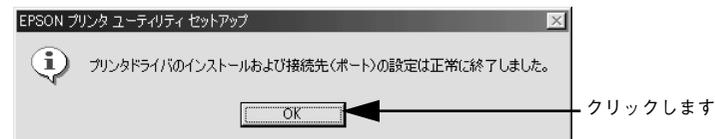


次の点を確認し、[再試行] ボタンをクリックしてください。

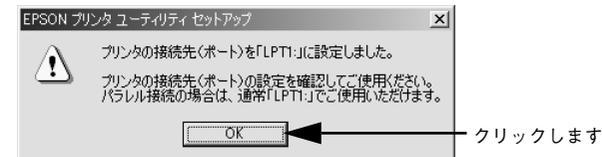
- プリンタの電源がオンになっているか
- 推奨ケーブルが正しく接続されているか

- 8 下のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

表示される画面はご利用の環境によって異なります。再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。



- 以下の画面が表示されることがあります。[OK] ボタンをクリックします。



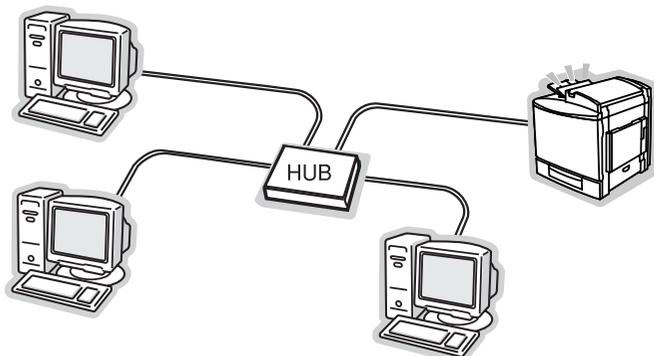
- インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。最後にステータスシートを印刷して、確実にセットアップされたか確認します。

本書「ステータスシートの印刷」34 ページ

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に、インターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着して、ネットワークに接続します。



使用可能なネットワークプロトコルと印刷方法について

Windows 上で本機が使用可能なプロトコルは TCP/IP のみです。以下の印刷方法で本機をご利用ください。

OS	印刷方法
Windows NT4.0/2000	LPR、EpsonNet Direct Print
Windows 95/98/Me	EpsonNet Direct Print

インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタ、コンピュータのセットアップを行ってください。

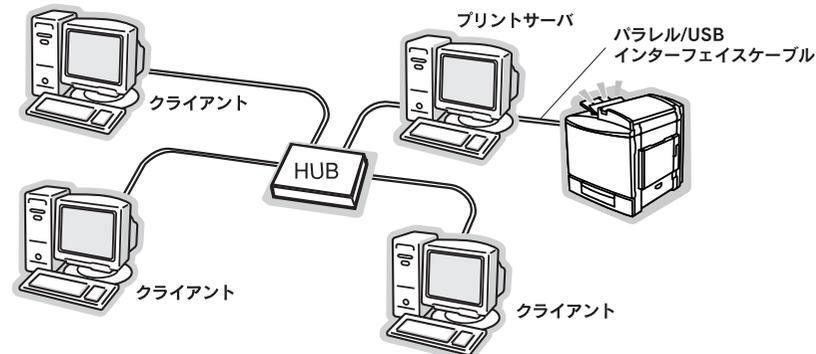


ポイント

EpsonNet Direct Print は、インターフェイスカードに添付のユーティリティです。セットアップ方法は、インターフェイスカード添付の「簡単セットアップガイド」をご覧ください。

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなくプリンタをネットワークに接続して共有することができます。ご使用の OS ごとご覧いただくページが異なります。次ページ以降の説明をお読みいただき、環境に合ったページをご覧ください。



Windows のプリンタ共有機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して、印刷データをプリンタに送ります。

プリントサーバ側の設定

- 1 本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。
📖 本書「コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ」30 ページ
- 2 プリンタを共有させるための設定を行います。
📖 ユーザーズガイド（PDF）「プリントサーバの設定」85 ページ



ポイント

- 代替/追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0 または Windows 2000）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

① サーバ上のネットワークプリンタに接続して、プリンタソフトウェアをインストールします。

[ユーザーズガイド \(PDF\) 「クライアントの設定」 93 ページ](#)

プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、インストール方法が異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権 (ユーザーの属するグループ)	プリンタドライバのインストール方法	
Windows NT4.0*1	Windows 95/98/Me	—	代替ドライバ機能を使用してインストール 【方法 1】 参照	
		Administrators		
		Power Users Users		
Windows 2000	Windows 95/98/Me	—	ネットワークプリンタとしてインストール 【方法 2】 参照	
		Windows NT4.0*2		Administrators
				Power Users
	Users			
	Windows 2000*2	Administrators		
		Power Users (標準ユーザー)		
Users (制限ユーザー)				

*1 Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

*2 クライアント OS が Windows NT4.0/2000 の Workstation/Professional 版の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

【方法 1】	<p>プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。以下のページを参照してください。</p> <p>ユーザーズガイド (PDF) 「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」 93 ページ 「Windows NT4.0 クライアントでの設定」 97 ページ 「Windows 2000 クライアントでの設定」 99 ページ</p>
【方法 2】	<p>本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってネットワークプリンタとしてプリンタドライバをクライアントにインストールします。以下のページを参照してください。</p> <p>ユーザーズガイド (PDF) 「Windows 2000 クライアントでの設定」 99 ページ 「クライアントで EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM が必要な場合 (インストールの続き)」 102 ページ</p>

代替 / 追加ドライバ機能を使用できない場合は、本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。クライアント側の具体的なインストール手順は、以下のページを参照してください。

[本書「コンピュータに直接接続したプリンタのセットアップ」 30 ページ](#)

[ユーザーズガイド \(PDF\) 「プリンタ接続先の変更」 105 ページ](#)



ポイント

共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ I3 を設定してください。

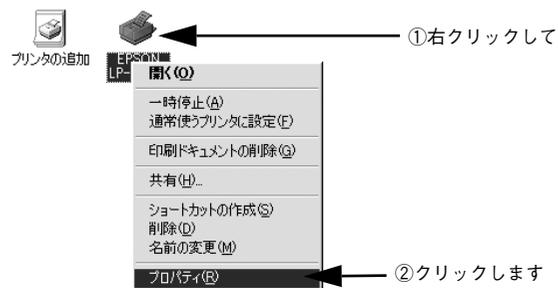
[ユーザーズガイド \(PDF\) 「\[モニタの設定\] ダイアログ」 81 ページ](#)

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

ステータスシートの印刷

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

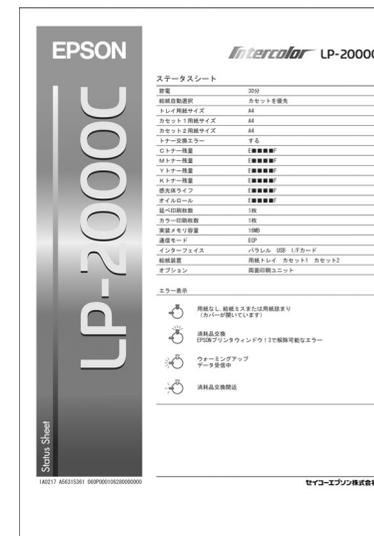
- 1 プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。
- 2 Windows のプリンタ設定ダイアログを開きます。
[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[プリンタ] をクリックします。
- 3 本機のプリンタドライバ設定画面を開きます。
[EPSON LP-2000C] アイコンを右クリックして、メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



- 4 [環境設定] タブをクリックし、[ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。
装着したオプション類が認識されているかを確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

[本書「困ったときは」52 ページ](#)

[ユーザーズガイド \(PDF\)「困ったときは」226 ページ](#)

以上ですべてのセットアップは終了です。

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷手順

ここでは、Windowsに添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 アプリケーションソフトを起動します。

すでに存在するファイルを印刷する場合は、ファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、4に進みます。



ポイント

「ワードパッド」の起動方法：
[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックします。

2 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。

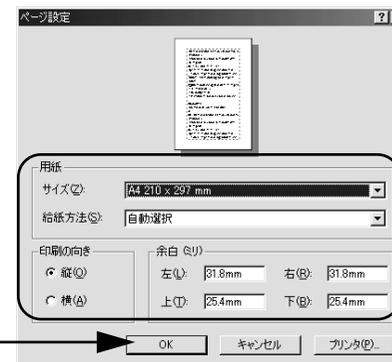
このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。



①クリックして ②クリックします

3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、[OK] ボタンをクリックします。

余白は、本機の印刷可能領域である上下左右5mmに設定しておくといでしょう。



①設定して
②クリックします

4 印刷するファイルを作成して、[ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。



①クリックして ②クリックします

5 LP-2000C が選択されていることを確認し、[プロパティ] ボタンをクリックします。プリンタドライバを設定する必要がある場合は、[OK] ボタンをクリックして印刷を実行します。

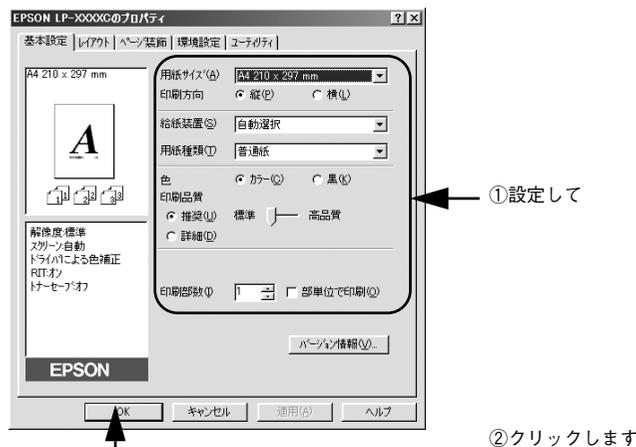


①確認して ②クリックします

- 6 各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。OHPシート、厚紙に印刷する場合は、[用紙種類] から印刷する用紙を選択します。

通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

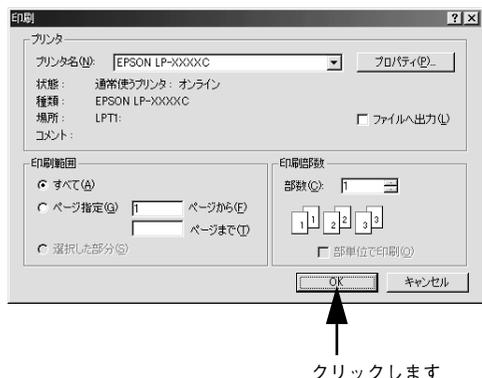
📄 ユーザーズガイド (PDF) 「[基本設定] ダイアログ」38ページ



[用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。



- 7 [OK] ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られ印刷が始まります。以上で印刷の操作は終了です。

プリンタや印刷の状態を見る

プリンタの状態は、EPSON プリンタウィンドウ!3 で確認することができます。EPSON プリンタウィンドウ!3 の詳細は、以下のページを参照してください。

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「EPSON プリンタウィンドウ!3 とは」76 ページ

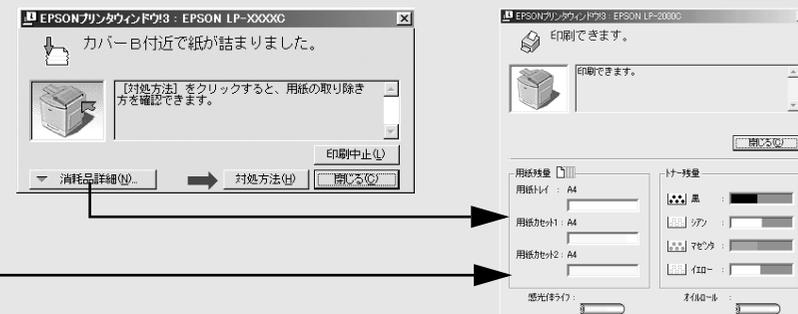
プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。

[プリンタ詳細] ウィンドウ

消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ!3 の画面を開くには

[ユーティリティ] ダイアログ

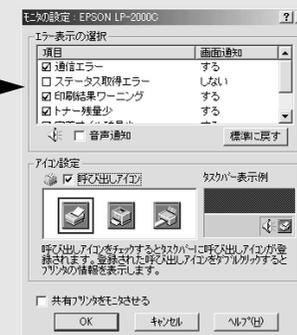
タスクバーの呼び出しアイコン



動作環境を設定するには

[モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ!3 の動作環境を設定することができます。



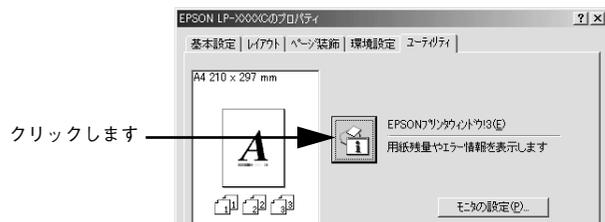
プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ I3 でプリンタの状態を確かめるために、3 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ詳細] ウィンドウ」79 ページ

【方法 1】

プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ I3] アイコンをクリックします。



【方法 2】

[方法 1] の画面にある [モニタの設定] ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、Windows のタスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ I3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

📄 ユーザーズガイド (PDF) 「[モニタの設定] ダイアログ」82 ページ



【方法 3】

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生して、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、[消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。エラーが発生して [対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

- 1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



- 2 中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ I3 上から [印刷中止] ボタンをクリックして印刷を中止することもできます。ただし、印刷を中止するタイミングによっては、他人が実行した印刷データを削除することがありますのでご注意ください。

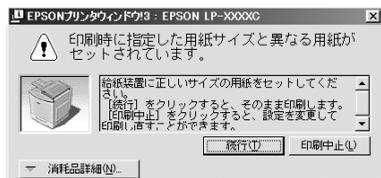
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタに用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



ポイント

- Windows NT4.0/2000 をお使いの場合は、ローカルマシンの管理者権限のあるユーザ（Administrators）でログインする必要があります。
- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。



- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に [トレイ用紙サイズ] を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

2 Windows のプリンタ設定ダイアログを開きます。

[スタート] ボタンをクリックして、[設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

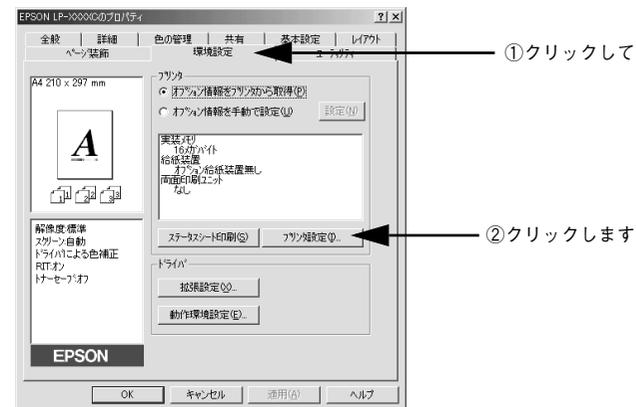
3 本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。

[LP-2000C] アイコンを右クリックして、メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



4 [プリンタ設定] ダイアログを開きます。

[環境設定] タブをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。



5 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

[トレイ用紙サイズ] のリストボックスから、セットしてある用紙のサイズを選択します。[設定実行] ボタンをクリックしてから、[閉じる] ボタンをクリックします。



注意

プリンタの印刷中に [設定実行] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



ポイント

その他の項目については、ヘルプまたは以下のページをご覧ください。
ユーザーズガイド (PDF) 「プリンタ設定ダイアログ」 70 ページ

6 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

選択したサイズがプリンタに設定されます。
以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。

Macintosh でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

- **セットアップ** 39
- **ステータスシートの印刷** 42
- **日常の操作** 43

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh とシステムを確認してください。以下の条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できません（2001年8月現在）。

コンピュータ	Power PC 搭載機種（USB ポート搭載機種）
接続方法	USB 接続 Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ接続可能です。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB1）
	AppleTalk 接続 下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム	Mac OS8.1以降、OpenTransport Ver1.1.1 以上 ただし、漢字 Talk7.5以降の QuickDraw GX には対応していません。 （下記の注意を参照ください。）
印刷時の空きメモリ（RAM）容量	64MB 以上
ハードディスク空き容量	3.5MB 以上（インストール時9MB 以上）

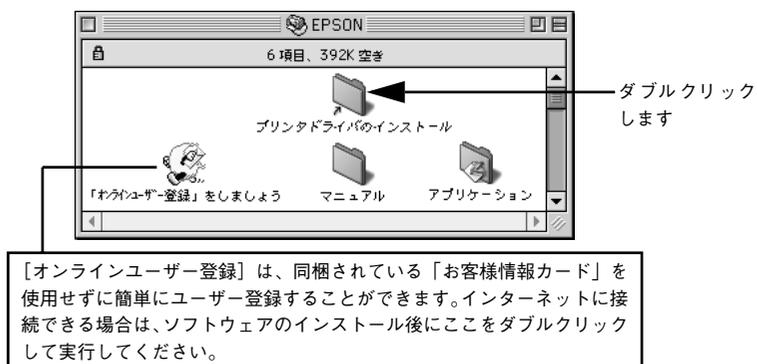


QuickDraw GX で本機を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

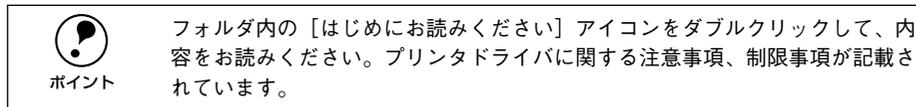
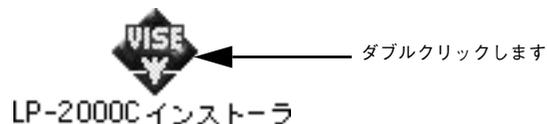
- ① [caps lock] キーを解除しておきます。
- ② スペースバーを押したままにして Macintosh を起動します。
（機能拡張マネージャが開きます。）
- ③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして [使用停止] にします。
（チェック印のない状態になります。）
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。

プリンタソフトウェアのインストール

- 1 Macintosh を起動した後、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。
- 2 [プリンタドライバのインストール] フォルダをダブルクリックして開きます。



- 3 LP-2000C のインストーラアイコンをダブルクリックします。



- 4 [続ける] ボタンをクリックします。

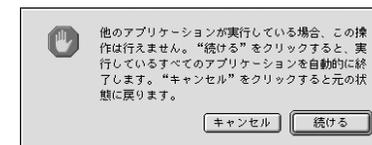


- 5 [簡易インストール] が選択されていることを確認してから [インストール] ボタンをクリックします。
[カスタムインストール] を選択すると、インストールするドライバを選択することができます。ネットワーク接続用のプリンタドライバや USB プリンタドライバをインストールします。

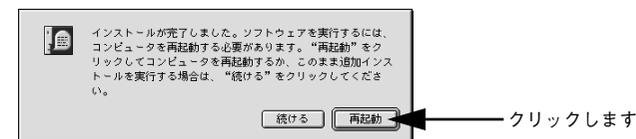


ポイント

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



- 6 [再起動] ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタドライバが使用できるようになります。

プリンタドライバの選択

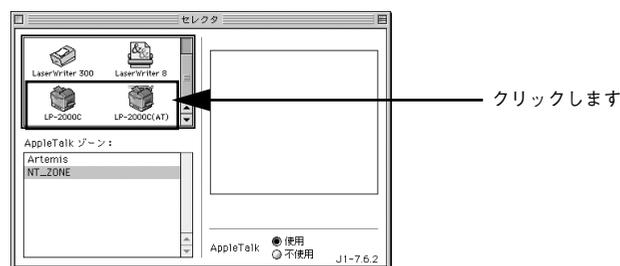
プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

- 1 プリンタの電源をオンにします。
プリンタとコンピュータの接続を確認してから、プリンタの電源をオンにします。
- 2 Macintosh を起動した後、アップルメニューからセクタをクリックして開きます。



- 3 接続している環境に合わせてプリンタドライバを選択します。

接続方法	選択するプリンタドライバ	接続方法	選択するプリンタドライバ
Ethernet (ネットワーク)	LP-2000C(AT)	USB	LP-2000C



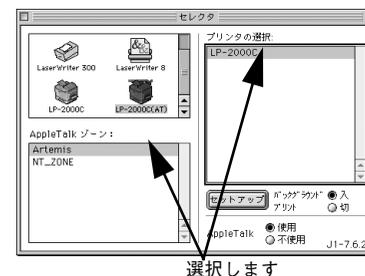
ポイント

- AppleTalk ゾーンの一覧は、ネットワーク上でゾーンを設定している場合にのみ表示されます。プリンタを接続したゾーンを選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。
- 漢字 Talk7.5以降のQuickDraw GXは使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GXを使用停止にしてください。
📖 本書「システム条件の確認」39 ページ

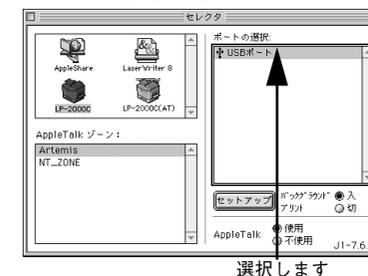
- 4 プリンタまたはポートを選択します。

接続方法	選択する項目
Ethernet (ネットワーク)	[Apple Talk ゾーン] と [プリンタ]
USB	[USB ポート (X)]

< AppleTalk 接続の場合 >



< USB 接続の場合 >



ポイント

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB 接続で [ポートの選択] に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

- 5 [バックグラウンドプリント] を設定します。

ダイアログ左上のクローズボックスをクリックして設定を終了します。



ポイント

- [バックグラウンドプリント] を [入] にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切] を選択してください。
- [セットアップ] ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作を設定したり、ステータスシートを印刷することができます。
📖 ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタセットアップ] ダイアログ」156 ページ

ここでは、正常にセットアップが終了したか確認するためにステータスシートを印刷します。次のページに進みます。

ステータスシートの印刷

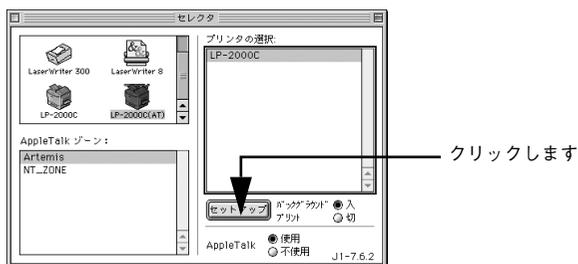
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

- 1 セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択します。

📖 本書「プリンタドライバの選択」41 ページ

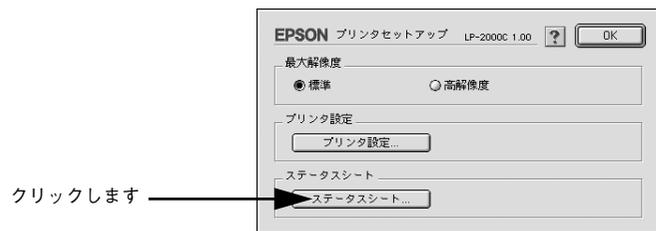
- 2 [セットアップ] ボタンをクリックします。

[プリンタセットアップ] ダイアログが開きます。



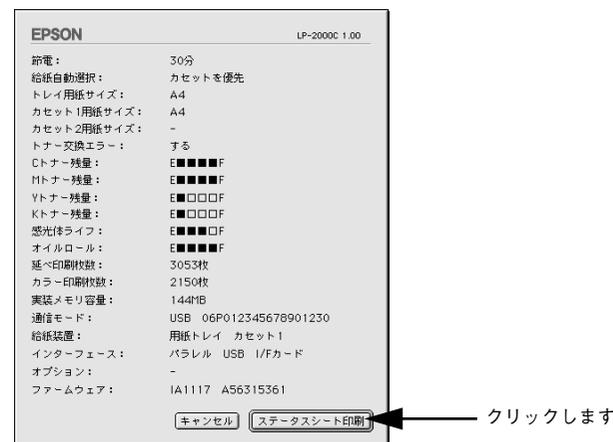
- 3 [ステータスシート] ボタンをクリックします。

プリンタの状態や設定値が表示されます。



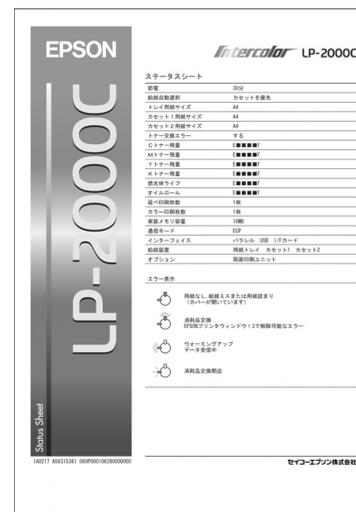
- 4 [ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。

ステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。

装着したオプション類が認識されているか確認してください。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

📖 本書「困ったときは」52 ページ

📖 ユーザーズガイド (PDF)「困ったときは」226 ページ

以上ですべてのセットアップは終了です。

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

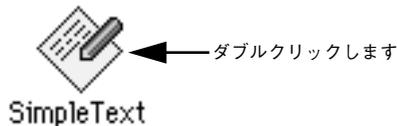


ポイント

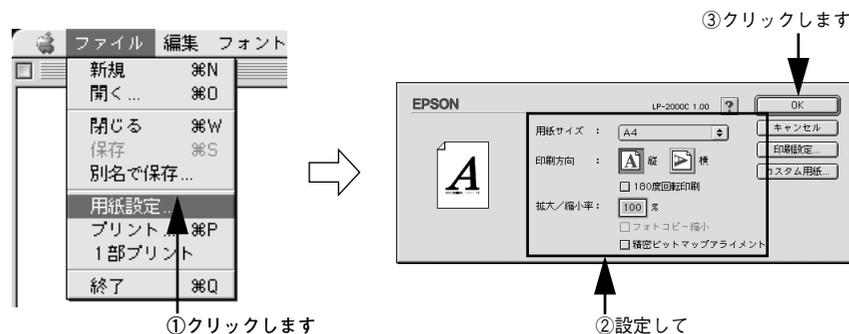
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクトで選択してください。

本書「プリンタドライバの選択」41 ページ

- 1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。



- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。

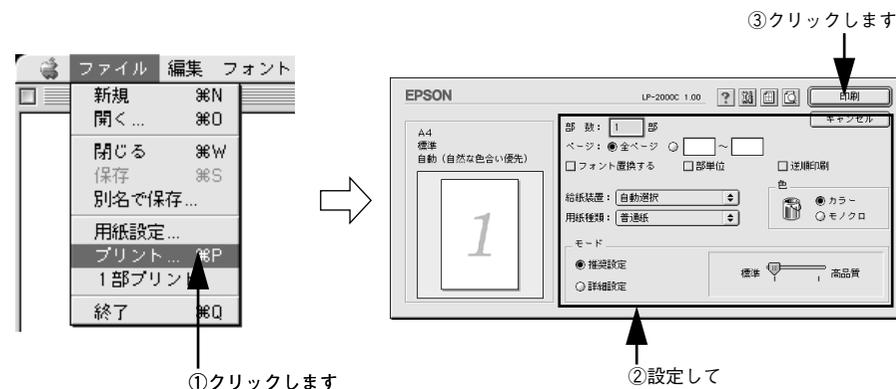


- 3 必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド* (PDF) を参照してください。
- 4 [OK] ボタンをクリックして終了します。
この後、印刷データを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2 印刷に必要な項目を設定します。
設定項目やボタンの詳細については、ユーザーズガイド (PDF) を参照してください。
- 3 [印刷] ボタンをクリックして、印刷を実行します。

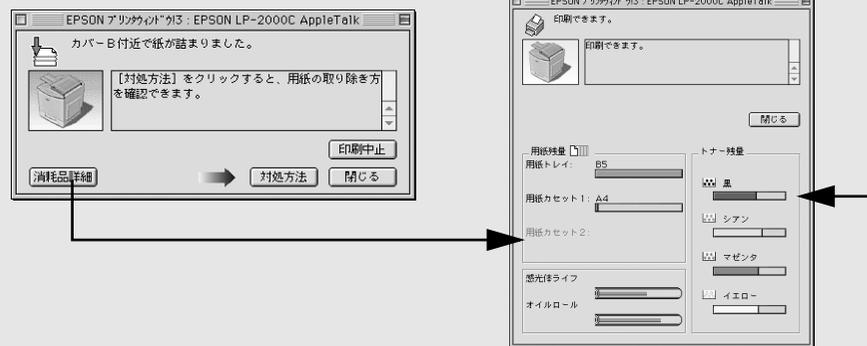
プリンタや印刷の状態を見る

プリンタの状態は、EPSON プリンタウィンドウ !3 で確認することができます。EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。
📄 ユーザーズガイド (PDF) 「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」 158 ページ

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ
印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。

[プリンタ詳細] ウィンドウ
消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開く

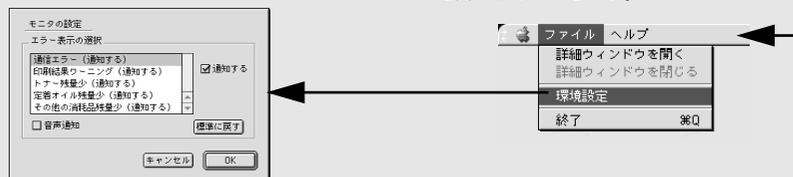
[アップル] メニューから [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。



動作環境を設定するには

[モニタの設定] ダイアログ
どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。

[ファイル] メニューから [モニタの設定] ダイアログを開くことができます。



プリンタの状態を確認するには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認するために、2 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。
📄 ユーザーズガイド (PDF) 「[プリンタ詳細] ウィンドウ」 161 ページ

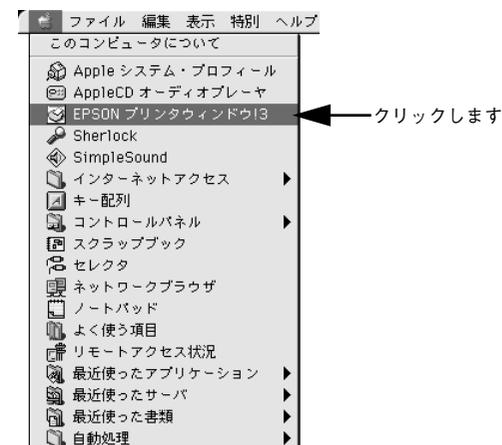


ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが [セレクト] で選択されているか確認してください。

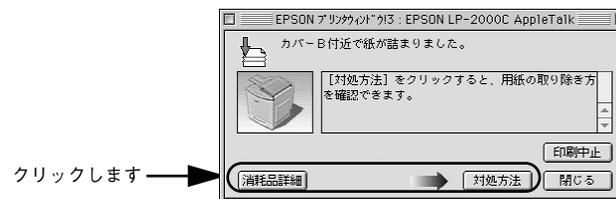
[方法 1]

[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ !3] をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、[プリンタ詳細] ウィンドウが表示されます。



[方法 2]

アプリケーションソフトから印刷を実行します。エラーが発生してプリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れたときに、[消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。[対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

- 1 コマンド (⌘) キーを押しながらピリオド (.) キーを押して、印刷を中止します。
アプリケーションソフトによって、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。
- 2 バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSONプリントモニタ!3を開いて印刷状況を確認します。
 ユーザーズガイド（PDF）「印刷状況を表示する」164ページ
- 3 EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止、または待機中の印刷ファイルを削除します。
 ユーザーズガイド（PDF）「印刷状況を表示する」164ページ



ポイント

EPSON プリンタウィンドウ!3 上から [印刷中止] ボタンをクリックして印刷を中止することもできます。ただし、印刷を中止するタイミングによっては、他人が実行した印刷データを削除することがありますのでご注意ください。

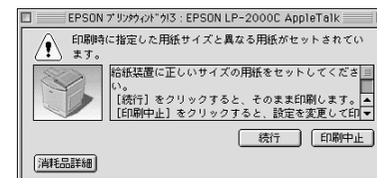
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタに用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



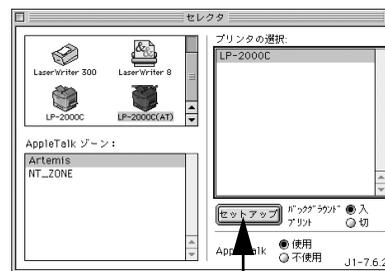
ポイント

- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。

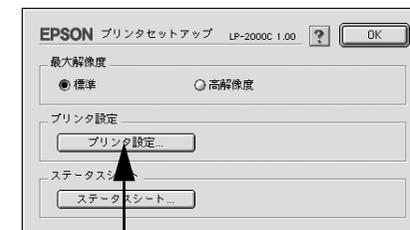


- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に [トレイ用紙サイズ] を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

- 1 プリンタの電源がオンになっていることを確認します。
- 2 セレクタを開いて、本機を選択します。
プリンタの選択方法の詳細は、以下のページをご覧ください。
 本書「プリンタドライバの選択」41ページ
- 3 [プリンタ設定] ダイアログを開きます。
[セットアップ] ボタンをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。



①クリックして



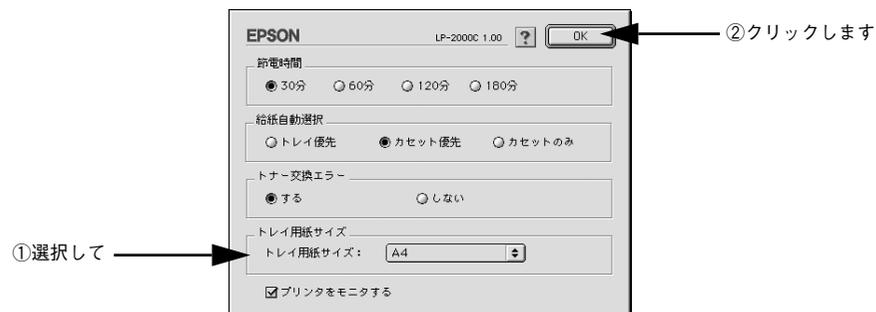
②クリックします

4 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

[トレイ用紙サイズ] のメニューから、セットしてある用紙のサイズを選択します。



プリンタの印刷中に [OK] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



その他の項目については、ユーザーズガイドをご覧ください。
[ユーザーズガイド \(PDF\)](#) 「プリンタセットアップダイアログ」156 ページ

5 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

選択したサイズがプリンタに設定されます。
以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド (PDF) を参照してください。

- 用紙について 47
- 給紙装置について 49
- 排紙装置について 51
- 両面印刷ユニット (オプション) について 51

用紙について

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

印刷できる用紙の種類

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙	型番	説明
普通紙 EPSON カラーレーザー プリンタ用上質普通紙	LPCPPA4 (A4)	本機での印刷時、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。 用紙トレイ、用紙カセットのどちらからでも給紙 できます。
特殊紙 EPSON カラーレーザー プリンタ用OHPシート	LPCOHP51 (A4)	EPSON 製の、カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。用紙トレイからの給紙のみ可 能です。



上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。
プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。



EPSON 製上質普通紙の印刷面は、用紙の梱包紙の開封面側 (包装紙の合わせ
目のある側) です。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙	説明
普通紙	コピー用紙 一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙 紙厚は 60～90g/㎡の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 ^{*1} 紙厚は 60～90g/㎡の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	官製ハガキ 官製ハガキ (190g/㎡) が使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒 のりやテープが付いていない洋形 0・4・6 号サイズの封筒が使用可能です。
	ラベル紙 ^{*2} 台紙全体がラベルで覆われている、レーザープリンタ用のラベル紙が使用可能です。
	厚紙 紙厚は 91～163g/㎡の範囲内のものが使用可能です。
不定形紙 用紙幅 92～216mm ^{*3} 、用紙長 148～297mm の範囲内のものが使用可能です。	

*1 再生紙は、紙種、使用環境によっては印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 台紙全体がラベルなどで覆われていないラベル紙は、プリンタ内部でのラベルのはがれにより故障の原因となるため、使用しないでください。

*3 Windows では 92.1～215.9mm になります。



ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。
[ユーザーズガイド \(PDF\) 「特殊紙への印刷について」 27 ページ](#)
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- 他のプリンタで印刷した裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 和紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

- 薄すぎる (59g/㎡以下) 用紙、厚すぎる (官製ハガキ (190g/㎡) 以外の 164g/㎡以上) 用紙
- 濡れている (湿っている) 用紙、湿度管理されていない環境で保存された用紙
- 表面が平滑すぎる (ツルツル、スペースベシすぎる) 用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが異なる用紙
- 画像不良のおこりやすい用紙 (レーザープリンタ / インクジェット兼用紙)
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

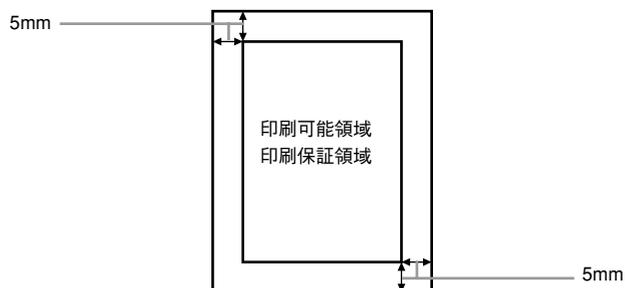
定着器の熱 (約 180℃以下) で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート (またはプレプリント) が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

本機の印刷できる領域には次の2種類があります。

- 印刷保証領域：印刷の実行と印刷品質（画質など）を保証する領域です。
- 印刷可能領域：印刷の実行のみを保証する領域です。
- ハガキ～A4の定形紙の印刷可能領域と印刷保証領域は同じです。
用紙の各端面から5mmを除く範囲に印刷できます。



ポイント

アプリケーションソフトによっては、印刷保証領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

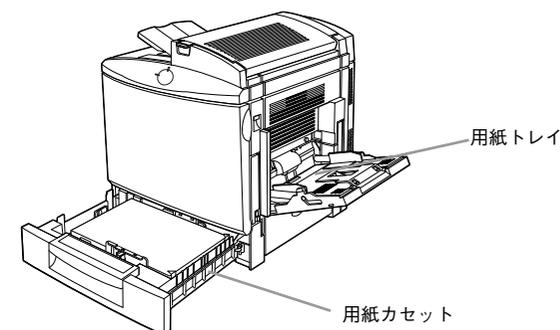
用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリがつかないように、包装紙などに包んだり、箱に入れて保管してください。

給紙装置について

用紙の詳しいセット方法については、以下のページを参照してください。

📖 本書「用紙のセット」22ページ



用紙トレイ

用紙トレイには、本機で印刷できるすべての用紙をセットすることができます。印刷する面を下に向けてセットしてください。

用紙種類	用紙サイズ
普通紙	A4、A5、B5、Letter (LT)、Half Letter (HLT)、Executive (EXE)、Government Letter (GLT)
EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4
ハガキ	官製ハガキ、往復ハガキ
EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	A4
ラベル	ハガキ～A4
厚紙 (91～163g/㎡)	ハガキ～A4
封筒	洋形 0、4、6 号
不定形紙	用紙幅 92～216mm (Windows の場合 92.1～215.9mm)、用紙長 148～297mm

用紙カセット

用紙カセットには、印刷する面を上に向けて用紙をセットします。

用紙カセットにセットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙 / EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter (LT)

セットできる用紙サイズと容量

本機の給紙装置で使用できる用紙の種類は次の通りです。
特殊紙を使用する場合は、必ず用紙トレイにセットしてください。

給紙装置	用紙種類	用紙サイズ	紙厚	容量	
標準 装備の 給紙 装置	用紙トレイ	普通紙 EPSONカラーレーザー プリンタ用上質普通紙	A4、A5、B5、Letter(LT)、 Half-Letter(HLT)、 Executive(EXE)、 GovernmentLetter(GLT)	60～90g/㎡	150枚(または総 厚 18.5mm)
		特殊紙 ^{*1}	官製ハガキ	100mmx148mm	190g/㎡
	往復ハガキ	148mmx200mm			
	封筒	洋形0号、洋形4号、洋形6号	—	10枚	
	ラベル紙	ハガキ～A4	91～163g/㎡	50枚	
	厚紙	ハガキ～A4	91～163g/㎡	50枚	
	不定形紙	用紙幅：92～216mm (Windowsの場合は 92.1～215.9mm) 用紙長 ^{*2} ：148～297mm	60～90g/㎡	150枚(または総 厚 18.5mm)	
			91～163g/㎡	50枚	
	EPSONカラーレーザー プリンタ用 OHPシート	A4	140g/㎡	50枚	
	用紙カセット	普通紙 EPSONカラーレーザー プリンタ用上質普通紙	A4、Letter(LT)	60～90g/㎡	500枚(または総 厚 55mm)
オプション	増設カセット ユニット LP30CWC1	普通紙 EPSONカラーレーザー プリンタ用上質普通紙	A4、Letter(LT)	60～90g/㎡	500枚(または総 厚 55mm)

*1 特殊紙の詳細については、以下のページを参照してください。

 ユーザーズガイド (PDF) 「特殊紙への印刷について」 27 ページ

*2 用紙長を 210mm 未満に設定した場合は印刷品質を保つために印刷速度を落として印刷します。

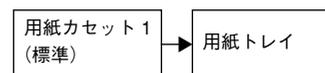
給紙装置の優先順位について

プリンタドライバで給紙装置を [自動選択] に設定すると、印刷実行時にプリンタドライバで設定した用紙サイズと一致する用紙がセットされている給紙装置から給紙します。

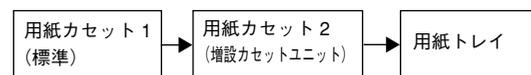
また、最初に見つけた給紙装置の用紙がなくなると、他の給紙装置を調べて同じサイズの用紙がセットされている給紙装置から自動的に給紙します。

給紙装置を調べる順序 (初期設定値) は次の通りです。

- 標準状態



- 増設カセットユニット (オプション) 装着時



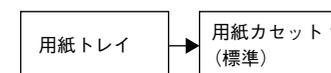
ポイント

- [プリンタ設定] ダイアログで、優先する給紙装置を変更することができます。

 ユーザーズガイド (PDF)

「[プリンタ設定] ダイアログ」 Windows 70 ページ

「[プリンタセットアップ] ダイアログ」 156 ページ



- 用紙サイズや給紙装置の指定をアプリケーションソフト上で行っている場合、アプリケーションソフト上での設定がプリンタドライバでの設定より優先される場合があります。

同サイズの普通紙の場合、以下の連続給紙が可能です。

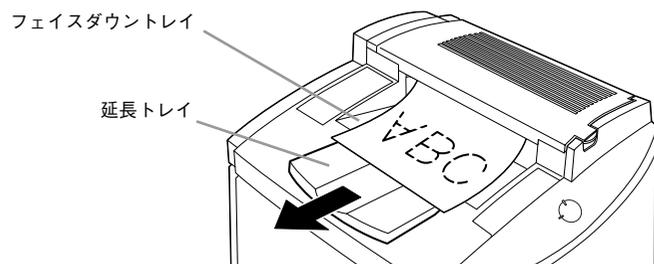
給紙装置の組み合わせ	合計枚数
標準 (用紙カセット1 + 用紙トレイ)	650枚
オプションの増設カセットユニット装着時	1,150枚

排紙装置について

本機の排紙装置は1つです。

フェイスダウントレイ

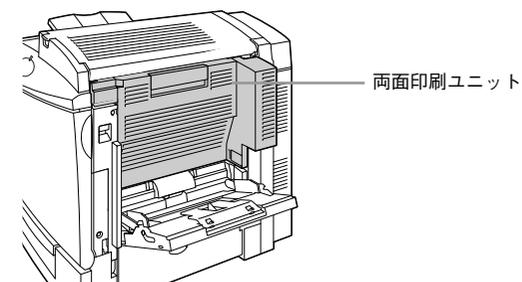
プリンタ本体の上面がフェイスダウントレイです。印刷面を下にして排紙されます。A4、Letter (80g/m²) の場合、500枚保持できます。



延長トレイ

フェイスダウントレイに収まらないサイズの内紙を排紙する場合などに、排紙された用紙を保持するよう必要に応じて引き出します。

両面印刷ユニット (オプション) について



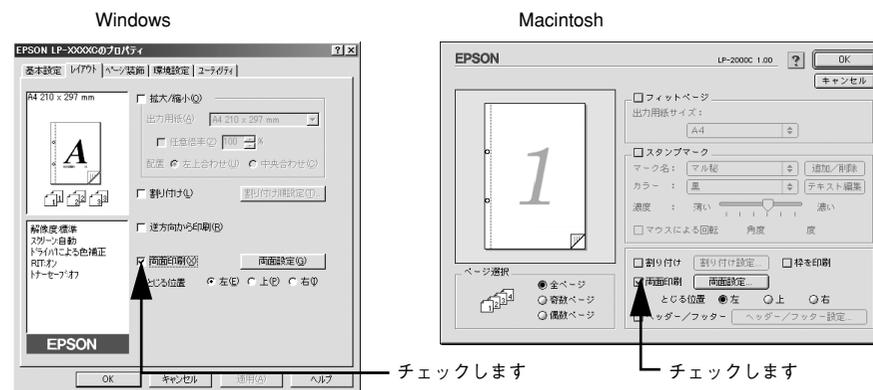
以下の用紙に印刷できます。

用紙種類	普通紙 (用紙厚 60 ~ 90g/m ²) / EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter(LT)

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの [レイアウト] ダイアログを開いて、[両面印刷] のチェックボックスをチェックします。

ユーザーズガイド (PDF) 「[レイアウト] ダイアログ」

Windows 50 ページ Macintosh 144 ページ



両面印刷ユニット使用時の制限事項

- 用紙の表側に印刷するデータと、用紙の裏側に印刷するデータで、用紙サイズや給紙装置の設定が異なる場合、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表側に印刷して出力します。
- A5、B5、Half Letter (HLT)、Executive (EXE)、Government Letter (GLT) および不定形サイズの用紙は両面印刷できません。
- 特殊紙は、両面印刷できません。

困ったときは

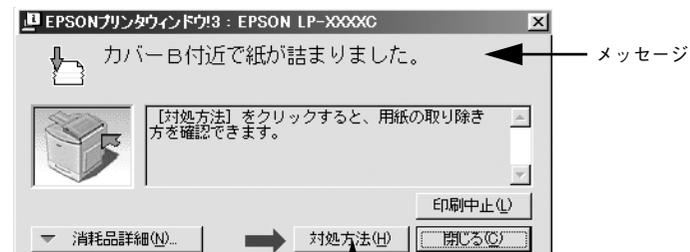
ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

- コンピュータ画面上的メッセージを確認しよう 52
- ランプの状態を確認しよう 53
- 用紙が詰まったときは 53
- プリンタソフトウェアの削除方法..... 58

コンピュータ画面上的メッセージを確認しましょう

コンピュータ画面にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

<例> Windows の EPSON プリンタウィンドウ 13 の場合



[対処方法] ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。

ランプの状態を確認しましょう

プリンタ正面にある各ランプの状態を確認してください。
各ランプの状態によってエラーの状況がある程度把握できます。

エラーランプ

印刷可ランプ



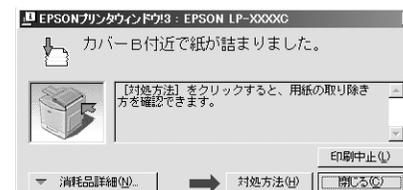
	電源オフ		印刷可能、節電中、印刷可能なワーニング(消耗品の寿命ワーニングを除く)
	消耗品交換周近		ウォーミングアップ データ受信中
	消耗品交換 EPSONプリンタウィンドウI3で解除可能なエラー		用紙なし、給紙ミスまたは用紙詰まり (カバーが開いています)
	サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。 正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店(保守契約をされている場合)または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。 ☞ 本書「保守サービスのご案内」70ページ		
	交互に点滅		



- プリンタの電源をオフにした場合、30秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスケーブルを外すと、通信エラーとなりプリンタが正常に動作しなくなるおそれがあります。印刷中のデータを削除するかコンピュータを再起動してください。

用紙が詰まったときは

用紙詰まりが発生したときはEPSON プリンタウィンドウI3が画面上でお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。



紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

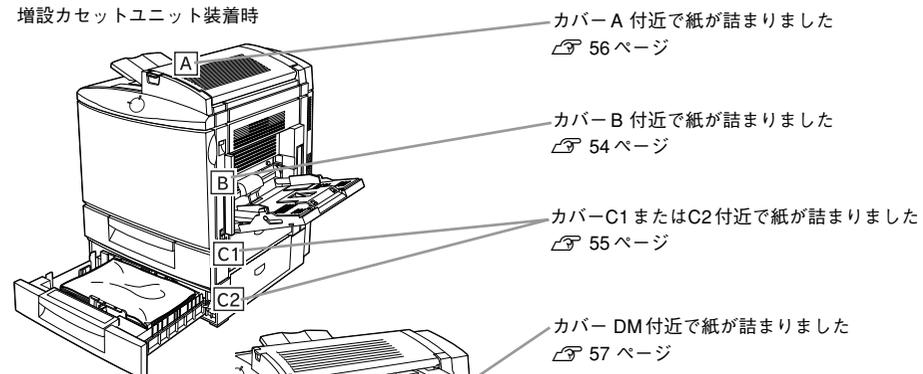
- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙をセットする前によくさばいていない
- 用紙カセットが正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している



注意

- 用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。この場合は、スプーラにある印刷データを削除するか、コンピュータを再起動して印刷をやり直してください。

増設カセットユニット装着時



両面印刷ユニット装着時

用紙の取り出しの注意

詰まった用紙を取り除くときは、次の点に注意してください。

- 用紙が破れてプリンタ内部に残らないよう、用紙に無理な力をかけずにゆっくりと引っ張って取り除いてください。
- 用紙を取り除く際に、破れた用紙がプリンタ内部に残ってしまった場合、また本書に記載の方法で取り除くことができない場所に用紙が詰まった場合は、無理に取り除こうとせずに、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店またはエプソン修理窓口ご連絡してください。
- プリンタ内部には、高温になっている箇所があります。「高温注意」を示すラベルが貼付してあるところには触れないよう注意してください。
- 用紙詰まりのエラー状態は、用紙を取り除いた後、用紙詰まりが発生した箇所のカバーやユニットを開閉することで解除されます。
- 用紙カセットや用紙トレイから用紙を引き出して取り除いた場合、エラー状態を解除するために、用紙カセットの場合は、カバー C1、C2 を、用紙トレイの場合は、カバー B を一度開閉してください。
- 排紙口から用紙を引っ張って取り除くことはしないでください。必ずプリンタの上部のカバー A を開けて取り除いてください。



ポイント

用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、見えない場所で紙詰まりが発生している可能性がありますので、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソン修理窓口へご相談ください。

カバー B 付近で紙が詰まりました。

用紙トレイの給紙口またはプリンタのカバー B の内側で用紙詰まりが発生した場合、画面上に以下のメッセージが表示されます。

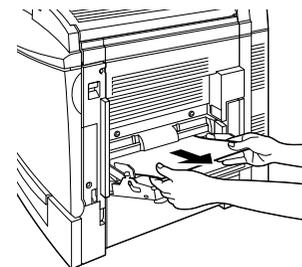
メッセージ
カバーB 付近で紙が詰まりました。

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。

用紙トレイの確認

用紙トレイから給紙した場合は、用紙トレイに用紙が詰まっていないか確認してください。

- 1 詰まっている用紙を、図のようにゆっくり引き抜きます。



- 2 用紙が残っている場合は、セットし直します。



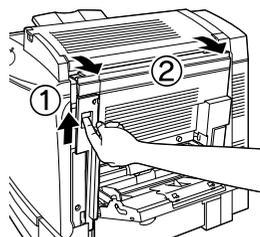
ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー B を開閉することで解除されます。

詰まった用紙が見つからない場合は、次のページへ進んでください。

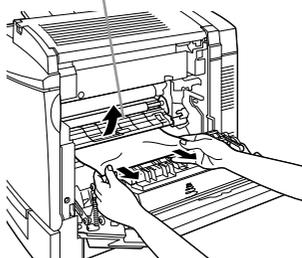
カバー B 内側の確認

- 1 カバー B ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー B を開けます。

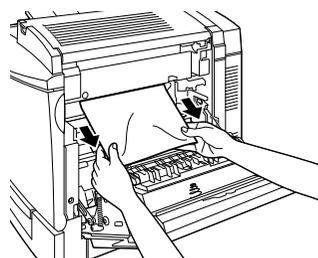


- 2 詰まっている用紙を矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

内側のパネルを持ち上げてから、詰まった用紙を引き抜きます



下側で詰まっている場合



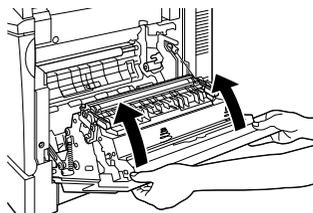
上側で詰まっている場合



用紙を取り除く際には、プリンタ内部のローラや転写ベルトに触れないようにしてください。

注意

- 3 プリンタ本体のカバー B を閉じます。
カバー B を閉じると、自動的に印刷可能な状態に戻ります。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー B を閉じることで解除されます。

カバー C1 または C2 付近で紙が詰まりました。

標準用紙カセットやオプションの増設カセットユニットの右側カバーで用紙詰まりが発生した場合、画面上に以下のメッセージが表示されます。

メッセージ

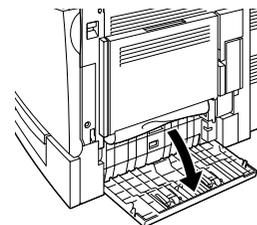
カバー C1 または C2 付近で紙が詰まりました。

用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。以下の説明では標準用紙カセットのイラストを使用していますが、オプションの増設カセットユニットの場合も同様の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

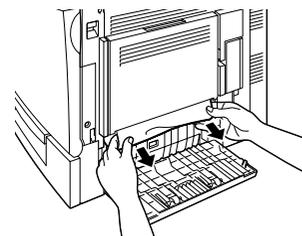
カバー C1 または C2 の確認

プリンタ本体右側のカバー C1 または増設カセットユニット右側のカバー C2 を確認してください（以下のイラストは標準用紙カセットの場合です）。

- 1 カバー C1 を開けます。



- 2 用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



- 3 カバー C1 を閉じます。



ポイント

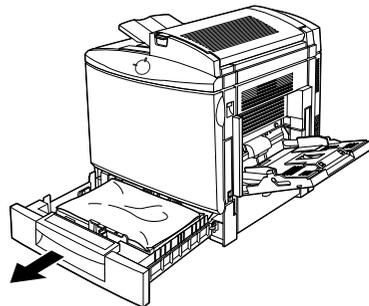
用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー C1 を閉じることで解除されます。

次に用紙カセットを確認します。

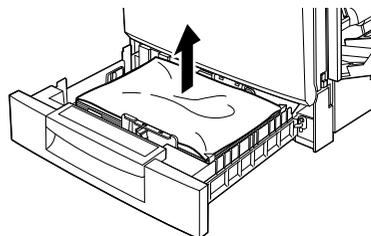
用紙カセットの確認

用紙カセットの内部を確認します。

- 1 用紙カセットをゆっくり、止まるまで引き出します。
紙詰まりを起こした用紙が破れないように注意して引き出してください。



- 2 詰まっている用紙、シワが生じている用紙を取り除きます。



ポイント

用紙を取り除く際に用紙が破れてしまった場合、プリンタ内部に紙片が残っていないかを確認して、残っている紙片を取り除いてください。

- 3 用紙が給紙経路に入り込んでいる場合は、用紙カセットを取り外してから用紙をゆっくり引き抜きます。
- 4 用紙カセットの用紙をセットし直し、用紙カセットを閉じます。
用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、カバー B に用紙が詰まっている場合があります。カバー B を確認してください。
本書「カバー B 内側の確認」55 ページ

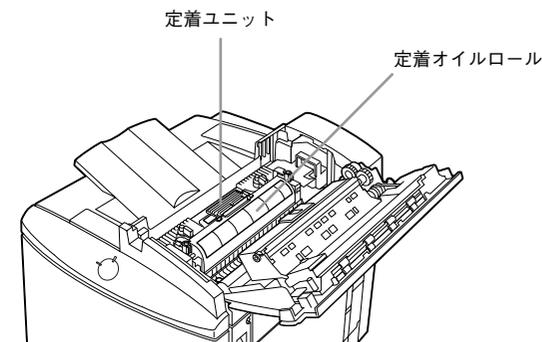
カバー A 付近で紙が詰まりました。

定着ユニット（本体上部）で用紙詰まりが発生した場合、画面上に以下のメッセージが表示されます。

メッセージ
カバー A 付近で紙が詰まりました。



注意 詰まった用紙を取り除く場合は、定着ユニットの周辺部分（定着オイルロールを含む）が十分に冷えてから作業を行ってください。高温のため、火傷の原因となることがあります。



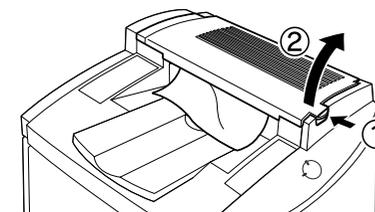
用紙詰まりの箇所を以下の説明の順番通りに調べ、詰まった用紙を取り除いてください。



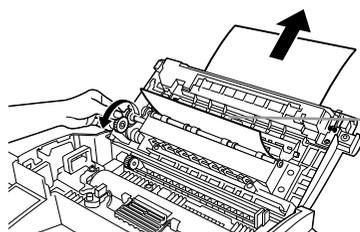
注意

排紙される途中で詰まった用紙は、必ずカバー A を開けて取り除いてください。詰まった用紙を無理に引っ張って取り除かないでください。

- 1 カバー A ロック解除ボタンを押してから、プリンタ本体のカバー A を開けます。

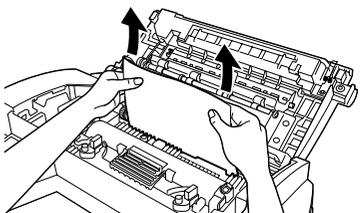


- 2 ギアを回転させて、詰まっている用紙を送り出し、ゆっくりと引き抜きます。
排紙口に詰まった用紙が見つからない場合は、3へ進んでください。



ギアを回しても用紙が送り出せないときは中央の取っ手を持ってパネルを開けてから取り除きます

- 3 内部に詰まっている用紙を、矢印の方向にゆっくりと引き抜きます。



- 4 カバー A を閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、カバー A を閉じることで解除されます。

用紙詰まりのエラー状態が解除されない場合は、カバー B に用紙が詰まっている場合があります。カバー B を確認してください。
本書「カバー B 内側の確認」55 ページ

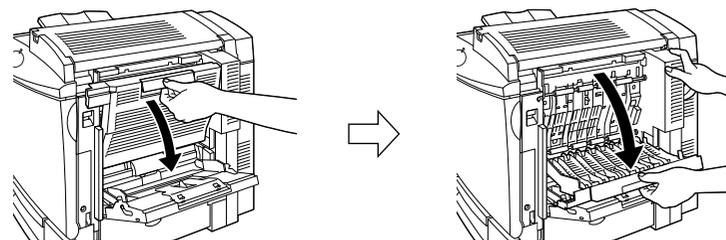
カバー DM 付近で紙が詰まりました。

オプションの両面印刷ユニットで用紙詰まりが発生した場合、画面上に以下のメッセージが表示されます。

メッセージ
カバー DM 付近で紙が詰まりました。

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

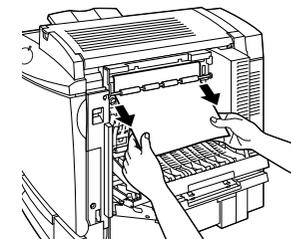
- 1 用紙トレイを開けます。
- 2 両面印刷ユニットのカバーを開けます。
 - 両面印刷ユニットの上端にある取っ手を上げると、カバーのロックが解除されます。
 - 両面印刷ユニットのカバーをゆっくりと開けます。



ポイント

用紙トレイが開いていないと、両面印刷ユニットのカバーは開けることができません。

- 3 詰まっている用紙の端を持ち、破れないようにゆっくり引き抜きます。



- 4 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



ポイント

用紙詰まりのエラー状態は、詰まった用紙を取り除いた後、両面印刷ユニットのカバーを閉じることで解除されます。

プリンタソフトウェアの削除方法

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

ここでは、Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ / USB デバイスドライバ / EPSON プリンタウィンドウ!3）を削除する手順を説明します。



ポイント

EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

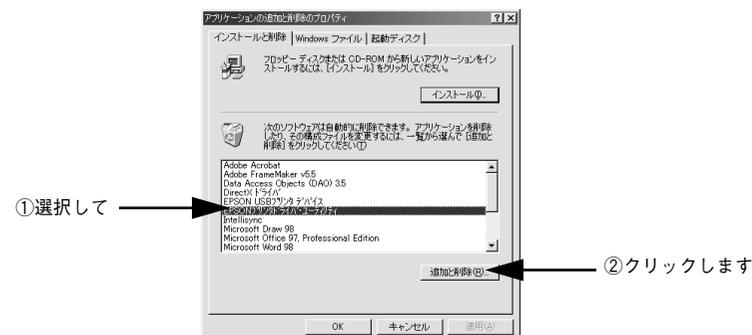
- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [コントロールパネル] を開きます。
[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



- 4 削除するドライバを選択して [追加と削除] ボタンをクリックします。
Windows2000 の場合は [プログラムの変更と削除] をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして [変更 / 削除] ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ!3 を削除する場合：**
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] をクリックして、以下のページへ進みます。

本書「プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除」59ページ



- **USB デバイスドライバを削除する場合：**
[EPSON USB プリンタデバイス] をクリックして、以下のページへ進みます。



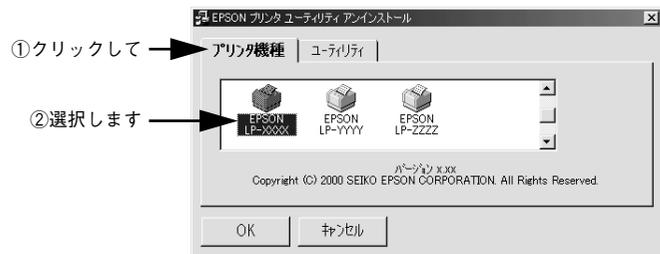
ポイント

- [EPSON USB プリンタデバイス] は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。
 - インストールが不完全なまま終了していると [USB プリンタデバイス] の項目が表示されないことがあります。その場合は、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の [Epusbun.exe] ファイルを実行してください。
- ① コンピュータに「EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
 - ② [エクスプローラ] など CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
 - ③ [Win9x] フォルダをダブルクリックして開きます。
 - ④ [Epusbun.exe] アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ I3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
58 ページ手順 4 から続けてください。

5 [プリンタ機種] タブをクリックし、お使いのプリンタのアイコンを選択します。



ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ I3 で監視するプリンタを設定するためのユーティリティだけを削除することもできます。監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外の EPSON プリンタウィンドウ I3 に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。削除の手順は以下の通りです。



- 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、次の確認メッセージが表示されます。[はい] ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



6 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が始まります。



ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

7 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



以上でプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。



ポイント

- プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB デバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。



ポイント

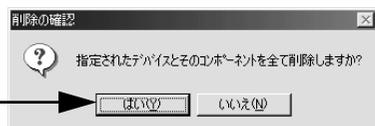
- USB デバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

58 ページ手順 4 から続けてください。

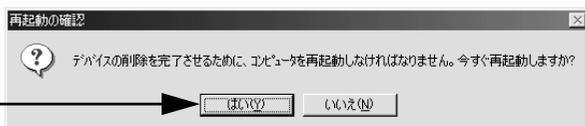
5 [はい] ボタンをクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 [はい] ボタンをクリックします。

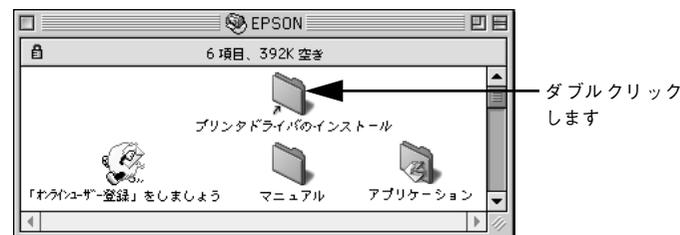
コンピュータが再起動します。



以上で USB デバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

- 1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
- 2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
- 3 [プリンタドライバのインストール] フォルダをダブルクリックして開きます。



- 4 LP-2000C のインストーラアイコンをダブルクリックします。



LP-2000C インストーラ

ダブルクリックします

- 5 [続ける] ボタンをクリックします。



- 6 インストーラの画面左上にあるメニューから [アンインストール] を選択して、[アンインストール] ボタンをクリックします。

① クリックして
選択します



 **ポイント**

以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題ないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。

 他のアプリケーションが実行している場合、この操作は行えません。“続ける”をクリックすると、実行しているすべてのアプリケーションを自動的に終了します。“キャンセル”をクリックすると元の状態に戻ります。

→ クリックします

7 [OK] ボタンをクリックします。

 ソフトウェアのアンインストールが完了しました。

→ クリックします

8 [終了] ボタンをクリックします。

以上でプリンタドライバの削除は終了です。

LP-2000Cインストーラ

アンインストール

EPSON LP-2000C を使用するために必要なプリンタドライバのセットを削除します。

使用可能なディスクの空き: 2,097,138K 必要なディスク容量: 0K

インストールの場所

項目はディスク "Macintosh HD" からアンインストールされます。

→ クリックします

付録

- 電子マニュアルのご案内 62
- 電子マニュアルの見方 63
- ユーザーズガイド (PDF ファイル) を印刷するには ... 64

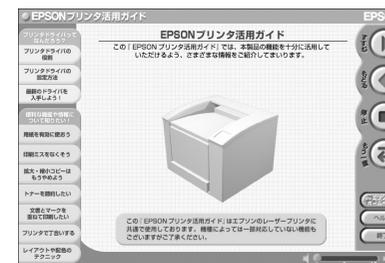
電子マニュアルのご案内

本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている電子マニュアルについて説明します。

●活用ガイド

コンピュータの画面でご覧いただくガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っているると便利な情報が掲載されています。

☞ 本書「電子マニュアルの見方」63 ページ



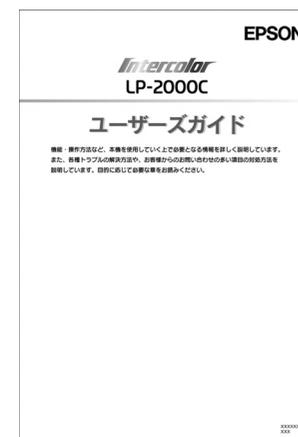
●ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。

☞ 本書「電子マニュアルの見方」63 ページ

ユーザーズガイドは PDF (Portable Document Format) ファイルとして収録されています。印刷する場合の手順については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「ユーザーズガイド (PDF ファイル) を印刷するには」64 ページ



電子マニュアルの見方

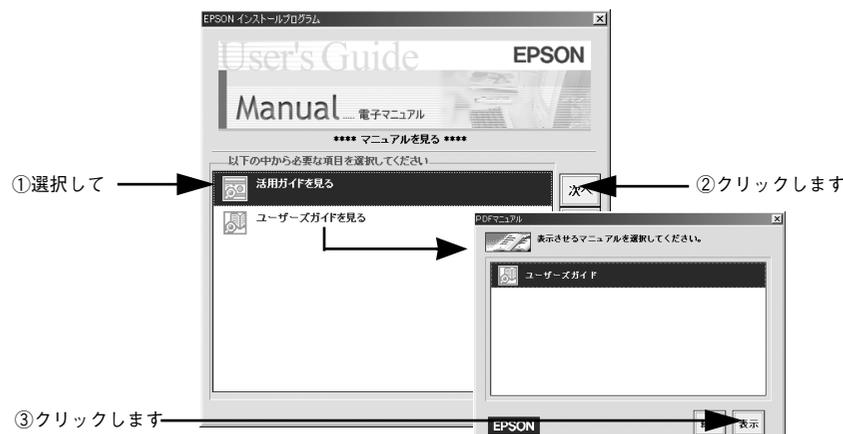
本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ユーザーズガイド」と「活用ガイド」をご覧ください。場合の手順について説明します。

Windows での電子マニュアルの見方

- 1 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- 2 機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。
- 3 下の画面が表示されたら [マニュアルを見る] をクリックして、[次へ] ボタンをクリックします。



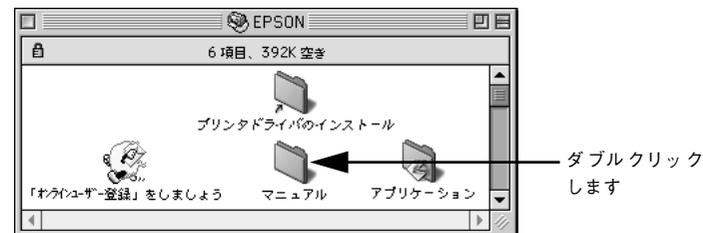
- 4 ご覧になりたいマニュアルを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。
ユーザーズガイドの場合は、表示された画面で [表示] ボタンをクリックします。



以上で、電子マニュアルを起動する手順は終了です。
ユーザーズガイド (PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。
📖 本書「ユーザーズガイド (PDF) のもくじ」67 ページ

Macintosh での電子マニュアルの見方

- 1 Macintosh を起動した後、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をセットします。
- 2 [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。



- 3 ご覧になりたいマニュアルのアイコンをダブルクリックします。



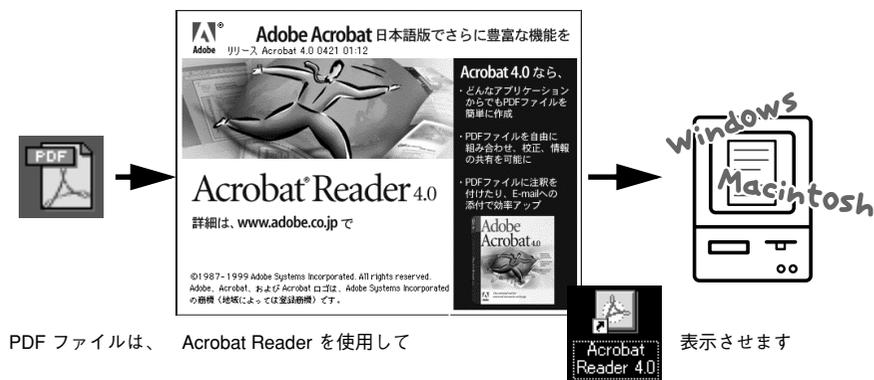
ユーザーズガイド (PDF) に掲載されている情報 (もくじ) については以下のページを参照してください。

📖 本書「ユーザーズガイド (PDF) のもくじ」67 ページ

ユーザーズガイド (PDF ファイル) を印刷するには

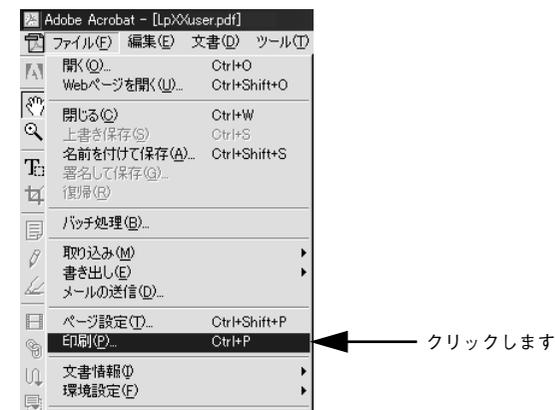
本製品に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「ユーザーズガイド」は、PDF ファイルとして収録されています。ここでは、PDF ファイルの印刷の仕方について説明します。

CD-ROM に収録されているマニュアルは PDF (Portable Document Format) というファイル形式で作成されています。この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader 4.0 も収録されています。ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされていない場合は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

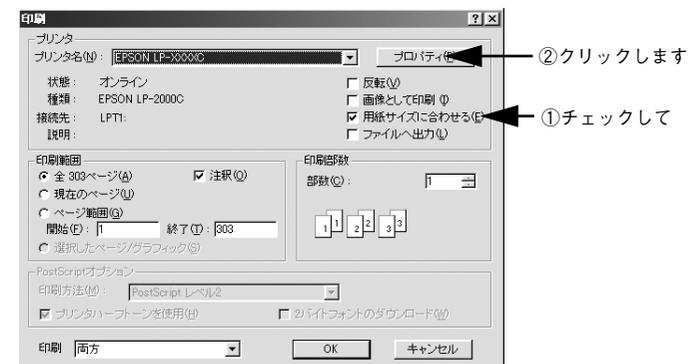


Windows での PDF ファイルの印刷方法

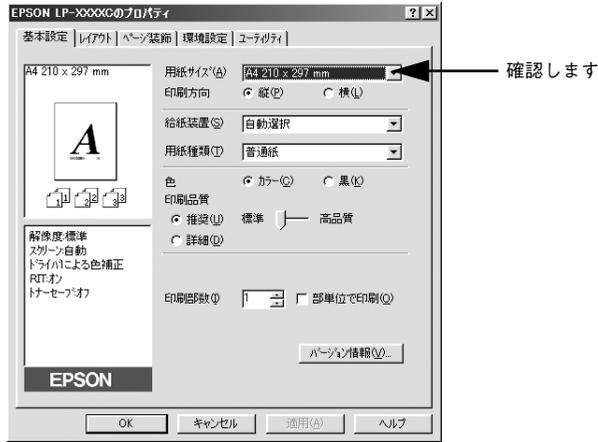
- 1 Acrobat Reader を起動して、ユーザーズガイドを表示させます。
- 2 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 3 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



- 4 [用紙サイズに合わせる] をチェックして、[プロパティ] をクリックします。



- 5 [用紙サイズ] が [A4] に設定されていることを確認します。



- 6 [レイアウト] タブをクリックして、[割り付け] のチェックボックスにチェックを付けます。
A4 サイズの用紙に 2 面に割り付けられて印刷されます。



- 7 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Macintosh での PDF ファイルの印刷方法



ポイント

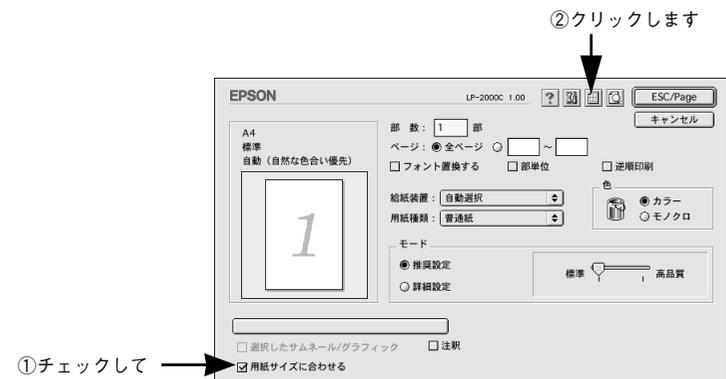
Acrobat Reader がインストールされていない場合は、最初に [Acrobat Reader] フォルダをダブルクリックして開き、[Installer] アイコンをダブルクリックしてインストールを実行してください。インストールは画面の表示に従ってください。



- 1 Acrobat Reader を起動して、ユーザーズガイドを表示させます。
- 2 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 3 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



- 4 [用紙サイズに合わせる] をチェックして、[レイアウト] アイコンをクリックします。



- 5 [割り付け] のチェックボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。
A4 サイズの用紙に 2 面に割り付けられて印刷されます。



- 6 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザーズガイド (PDF) のもくじ

もくじ	3
本書中のマーク、画面、表記について	9

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について	11
印刷できる用紙の種類	11
印刷できない用紙	13
印刷できる領域	14
用紙の保管	14
給紙装置と用紙のセット方法	15
セットできる用紙サイズと容量	15
給紙装置の優先順位について	16
用紙カセットへの用紙のセット	17
用紙トレイへの用紙のセット	20
トレイ用紙サイズの設定	22
排紙装置について	25
フェイスダウントレイ	25
両面印刷ユニット (オプション) について	26
両面印刷ユニット使用時の制限事項	26
特殊紙への印刷について	27
ハガキへの印刷	27
封筒への印刷	29
厚紙への印刷	30
ラベル紙への印刷	31
OHP シートへの印刷	32
不定形紙への印刷	33

Windows プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの設定	35
アプリケーションソフトからの開き方	35
[プリンタ] フォルダからの開き方	36
プリンタドライバで設定できる項目	37
[基本設定] ダイアログ	38
[詳細設定] ダイアログ	43
任意の用紙サイズを登録するには	48
[レイアウト] ダイアログ	50
拡大 / 縮小して印刷するには	51
1 ページに複数ページのデータを印刷するには	52

両面印刷 / 製本印刷をするには	54
[ページ装飾] ダイアログ	58
スタンプマークを印刷するには	59
オリジナルスタンプマークの登録方法	62
[環境設定] ダイアログ	66
[実装オプション設定] ダイアログ	69
[プリンタ設定] ダイアログ	70
[拡張設定] ダイアログ	71
[動作環境設定] ダイアログ	73
[ユーティリティ] ダイアログ	75
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは	76
プリンタの状態を確かめるには	78
対処が必要な場合は	80
共有プリンタを監視できない場合は	80
モニタの設定	81
監視プリンタの設定	83
プリンタを共有するには	84
プリントサーバの設定	85
クライアントの設定	93
プリンタ接続先の変更	105
Windows 95/98/Me の場合	105
Windows NT4.0/2000 の場合	108
印刷を高速化するには	111
DMA 転送とは	111
DMA 転送を設定する前に	111
Windows 95/98/Me の設定	112
Windows NT4.0 の設定	114
Windows 2000 の設定	116
印刷の中止方法	119
プリンタソフトウェアの削除	120
追加ドライバを削除するには (Windows 2000)	125

Macintosh プリンタドライバの機能と関連情報

設定ダイアログの開き方	128
用紙設定の手順	128
印刷設定の手順	129
[用紙設定] ダイアログ	130
任意の用紙サイズを登録するには	131
[プリント] ダイアログ	133
[詳細設定] ダイアログ	138

[拡張設定] ダイアログ	142
[レイアウト] ダイアログ	144
拡大 / 縮小して印刷するには	146
スタンプマークを印刷するには	147
オリジナルスタンプマークの登録方法	148
1 ページに複数ページのデータを印刷するには	152
両面印刷をするには	154
[プリンタセットアップ] ダイアログ	156
EPSON プリンタウィンドウ !3	158
[モニタの設定] ダイアログ	159
プリンタの状態を確かめるには	160
対処が必要な場合は	162
バックグラウンドプリントを行う	163
印刷状況を表示する	164
印刷の中止方法	165
ColorSync について	166
ColorSync とは	166
ColorSync を使用して印刷するには	167
プリンタソフトウェアの削除方法	168

添付されているフォントについて

EPSON バーコードフォントの使い方 (Windows)	171
バーコードフォントについて	171
注意事項	172
システム条件	173
EPSON バーコードフォントのインストール	174
バーコードの作成	175
各バーコードについて	177
TrueType フォントのインストール方法	185
Windows でのインストール	185
Macintosh でのインストール	186

オプションと消耗品について

オプションと消耗品の紹介	189
パラレルインターフェイスケーブル	189
USB インターフェイスケーブル	189
インターフェイスカード	190
増設カセットユニット	190
両面印刷ユニット	190
増設メモリ	191
専用キャビネット	191

ET カートリッジ	192
感光体ユニットキット	192
定着オイルロール	192
廃トナーボックス	192
定期交換部品について	193
通信販売のご案内	194
メモリの取り付け	195
取り付け手順	195
インターフェイスカードの取り付け	198
増設カセットユニットの取り付け	200
両面印刷ユニットの取り付け	202

プリンタのメンテナンス

ET カートリッジの交換	207
ET カートリッジについて	207
ET カートリッジの交換手順	208
感光体ユニットキットの交換	211
感光体ユニットキットについて	211
感光体ユニット、廃トナーボックス、 プリントヘッドフィルタの交換	212
定着オイルロールの交換	216
定着オイルロールについて	216
定着オイルロールの交換手順	217
廃トナーボックスの交換	219
廃トナーボックスについて	219
廃トナーボックスの交換手順	219
プリンタの清掃	222
給紙ローラのクリーニング	222
プリンタ本体のクリーニング	222
プリンタの移動	223
近くへの移動	223
運搬するときは	224

困ったときは

印刷実行時のトラブル	226
プリンタの電源が入らない	226
プレーカが動作してしまう	226
印刷しない	226
ステータス（状態）が画面表示できない	230
プリンタがエラー状態になっている	230
「LPT1 に書き込みができませんでした」 エラーが発生する	232

セレクトにプリンタドライバまたは プリンタが表示されない	232
エラーが発生する	232
給排紙されない	233
紙詰まりエラーが解除されない	234
用紙を二重送りしてしまう	234
「通信エラーが発生しました」と表示される	235
用紙が詰まったときは	236
用紙詰まりのメッセージ	236
用紙の取り出しの注意	237
繰り返し紙詰まりが発生するときは	237
カバー B での用紙詰まり	238
カバー C1、C2 での用紙詰まり	240
カバー A での用紙詰まり	242
両面印刷ユニットでの用紙詰まり	244
カラー印刷に関するトラブル	245
カラー印刷ができない	245
従来機種と色合いが異なる	245
画面表示と色合いが異なる	246
中間調の文字や、細い線がかすれる	247
色むらが生じる	247
印刷品質に関するトラブル	248
きれいに印刷できない	248
印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）	249
汚れ（点）が印刷される	250
周期的に汚れがある	250
指でこするとにじむ	251
塗りつぶし部分に白点がある	252
用紙全体が塗りつぶされてしまう	252
縦線が印刷される	253
何も印刷されない	253
裏面が汚れる	253
画面表示と印刷結果が異なる	254
画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックス で印刷される	254
画面と異なる位置に印刷される	254
罫線が切れたり文字の位置がずれる	254
USB 接続時のトラブル	255
インストールできない	255
印刷できない（Windows）	255
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が 表示されない	257
USB ハブに接続すると正常に動作しない	257

その他のトラブル	258
印刷に時間がかかる	258
Windows 共有プリンタへ印刷すると 通信エラーが発生する	259
周辺の電化製品やパソコン機器に 異常が発生する	259
どうしても解決しないときは	260

付録

きれいなカラー印刷をするために	262
色の概念	262
カラー印刷のポイント	265
より高度な色合わせについて	269
サービス・サポートのご案内	273
エプソン FAX インフォメーション	273
エプソンインフォメーションセンター	273
インターネット・パソコン通信サービス	273
ショールーム	274
パソコンスクール	274
最新プリンタドライバの入手方法と インストール方法	275
保守サービス	277
フロッピーディスクについて（Windows）	279
フロッピーディスクを作成する	279
ローカル接続時のインストール	280
プリンタの仕様	281
索引	巻末

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX 付属の電話機(ブッシュ回線またはブッシュ音発信可能機種)からおかけください。

- FAX 番号 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。
- 情報内容 : 製品情報 (カタログ、機能概要)
技術情報 (Q&A 他)
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

- 受付時間 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。
- 電話番号 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、
インターネット、パソコン通信による情報の提供を行っています。

- インターネット : 【アドレス】 <http://www.i-love-epson.co.jp>
【サービス名】 ドライバダウンロード
- パソコン通信名 : @nifty パソコン通信サービス : EPSON information Forum
(コマンド: GO [] FEPSONI)
[] は、半角スペースです。

* @nifty (アット・ニフティ) 会員のうち、旧 NIFTY SERVE 会員のみの利用可能。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。(東京・大阪)

- 受付時間 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。
- 所在地 : 本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見た
とたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなた
に専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりや
すく、効果的に教えます。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、
趣味にも仕事にもパッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻
末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、
対象製品購入時から所定の期間(3年、4年、5年)、安心の出張修理サービスと対象製
品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応—スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心—万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単—エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化—エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな?」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00～17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンフィールドセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none">● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。● 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none">● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後 そのつどお支払いください

- 定期交換に伴う出張基本料・技術料・部品代は、保証期間内・外を問わず、有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います

MEMO



MEMO



EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

関連法律

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条 等

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権の承認が必要です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人 電子情報技術産業協会 (社団法人 日本電子工業振興協会) のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人 電子情報技術産業協会 (社団法人 日本電子工業振興協会) のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客さまにより不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。



EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

※エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご利用ください。

FAQ <http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●出張修理・保守契約申込先

出張修理、保守契約のお申し込みは、下記フィールドセンター（FC）まで、ご連絡下さい。

拠点名	電話番号	管轄地域	拠点名	電話番号	管轄地域
札幌FC	(011) 222-7590	北海道全域	京都FC	(075) 255-6891	京都・滋賀
仙台FC	(022) 214-7625	青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島	広島FC	(082) 222-3482	山口・広島
松本FC	(0263) 54-7302	長野・山梨	岡山FC	(086) 223-3331	鳥取・島根・岡山・広島（福山市）
東京FC	(042) 354-0750	東京・神奈川・埼玉・千葉・栃木・群馬・茨城・新潟	四国FC	(087) 851-6728	香川・愛媛・高知・徳島
名古屋FC	(052) 202-9510	愛知・岐阜・三重	福岡FC	(092) 622-8626	福岡・佐賀・長崎・大分
静岡FC	(054) 251-1360	静岡	北九州FC	(093) 541-3155	福岡北部
金沢FC	(076) 224-7084	石川・富山・福井	熊本FC	(096) 326-4519	熊本
大坂FC	(06) 6397-0930	大阪・奈良・和歌山	鹿児島FC	(099) 254-5913	鹿児島・宮崎
神戸FC	(078) 332-9905	兵庫	沖縄FC	(098) 858-3301	沖縄

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス棟	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス棟	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス棟	同 右	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス棟	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス棟	同 右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に向う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌 (011) 222-7931 仙台 (022) 214-7624 東京 (042) 585-8555 名古屋 (052) 202-9531 大阪 (06) 6399-1115

広島 (082) 240-0430 福岡 (092) 452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042) 585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）に関するお問い合わせ・お申し込み

東京 TEL (03) 5295-4169 FAX (03) 5295-4168 【受付時間】月曜日～金曜日10:00～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

大阪 TEL (06) 6634-8570 FAX (06) 6634-2570 【受付時間】水曜日を除く毎日10:00～12:00/13:00～17:30（弊社指定休日を除く）

※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム ※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア秋葉原 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7

【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋

【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア大阪日本橋 〒556-0005 大阪府浪速区日本橋5-4-20 エスタビル

【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 4. 20 (B)



当社は国際エネルギースタートアッププログラムの参加事業者として、本製品が「国際エネルギースタートアッププログラムの基準に適合していると判断します。

この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用しています。